

【資料編】

**平成20年度予算（案）
の
事業説明**

大田区

目次

：新規事業 【緊】：大田区緊急2か年計画事業

1 地域力のあるまちづくり

【1】 区民との協働の充実	
1 自治会・町会会館の整備助成【緊】	1
2 NPO区民活動フォーラムの開催【緊】	1
3 協働事例ハンドブックの作成	2
4 地域活性化事業【緊】	2
【2】 安全安心まちづくり	
1 区民安全・安心メールサービスの提供	3
2 青色回転灯パトロール巡回【緊】	3
3 地域安全センターの活動支援【緊】	4
4 安全安心パトロールの支援【緊】	4
5 防災行政無線(固定系)の更新【緊】	5
6 災害時要援護者対策の推進【緊】	5
7 災害時要援護者の情報整備【緊】	6
8 学校避難所への特設公衆電話の設置【緊】	6
9 洪水ハザードマップの作成・周知【緊】	7
10 雨水貯留槽設置助成	7
【3】 地域力を支える施設づくり	
1 萩中集会所の改築	8
2 大田西地域行政センターの新築と移転	8
3 大森東特別出張所の改築【緊】	9
4 区民保養施設等の更新	9
5 (仮称)大森西四丁目区営住宅の建設【緊】	10

6 (仮称)山王三丁目区営住宅の建設【緊】	10
【4】 区民の学習スポーツ活動の充実	
1 図書館インターネットの稼働【緊】	11
2 図書館資料の充実	11
3 大田区総合体育館の建設【緊】	12
【5】 区民主体の新しい区政づくり	
1 基本構想、基本計画の策定【緊】	12
2 システム監査の実施【緊】	13

2 国際交流都市^{まち}づくり

【1】 観光魅力創出、魅力ある商店街づくり	
1 (仮称)大田区観光産業振興プランの策定【緊】	13
2 おおたの観光魅力創出事業・産業観光情報の提供	14
3 大田観光PR訪問(羽田・北京)	14
4 商店街の活性化【緊】(商店街景観整備事業・商店街コミュニティ活性化事業)	15
【2】 活力ある産業	
1 大田区産業振興基本戦略の策定【緊】	15
2 中小企業融資(利子補給充実)【緊】	16
3 大田区優秀技能者表彰	16
4 おおたモノづくりブランド発信事業	17
5 大田区工業PR事業	17
6 区内工場立地・操業環境整備助成	18
7 工業用地再開発支援事業【緊】	18

8	(仮称)おおた観光・物産展の開催	19
9	事業承継・モノづくり技術継承事業【緊】	19
10	大田区加工技術フェアの開催【緊】	20
【3】	快適で安全なまちづくり	
1	自転車等駐車場の整備【緊】	21
2	都市計画道路の整備【緊】	22
3	大森駅周辺のまちづくり【緊】	22
4	蒲田駅周辺のまちづくり【緊】	23
5	京急連立関連駅周辺のまちづくり【緊】	23
6	新空港線「蒲蒲線」の整備促進【緊】	24
7	踏切改良【緊】	24
8	コミュニティバスの運行事業【緊】	25
9	橋梁の耐震整備(耐震補強整備)【緊】	26
10	橋梁の耐震整備(架替整備)【緊】	27
【4】	羽田空港及び臨海部のまちづくり	
1	基金の積立【緊】	28
2	空港臨海部整備基本計画の策定【緊】	28
【5】	国際交流・文化交流の充実	
1	大田区くらしのガイド外国語版作成	29
2	中国北京市朝陽区との交流の推進【緊】	29
3	アメリカ合衆国セーラム市との交流の推進【緊】	30
4	友好都市パネル展及び友好都市ふれあいひろば	30
5	日本語ボランティア養成講座	31
6	区民ギャラリーの整備【緊】	31

3 人にやさしいまちづくり

【1】	障がい者福祉の充実	
1	第2期障害福祉計画の策定	32
2	地域自立支援協議会の運営	32
3	ケアホームの整備【緊】	33
4	短期入所事業の整備	33
5	障害者就労支援センターの設置	34
【2】	高齢者福祉の充実	
1	地域密着型サービス施設への整備費補助【緊】	34
2	介護保険指定事業者の指導	35
3	認知症高齢者支援事業	35
4	高齢者支え合いネットワーク	36
5	介護予防支援事業推進【緊】	36
6	介護予防事業〔介護保険特別会計〕【緊】	37
7	第4期介護保険事業計画の策定〔介護保険特別会計〕	37
【3】	子育て支援の充実	
1	保育園・児童館等の災害時危険防止対策(飛散防止膜付蛍光灯・窓ガラス飛散防止)	38
2	保育の充実、子育て環境の向上(鶉の木保育園の改修、(仮称)久が原一丁目保育園新設【緊】)	38
3	民間保育園の改修・改築補助	39
4	母子健康診査(妊婦健康診査公費負担拡大)	39
【4】	区民の健康づくり	
1	肝炎ウイルス検査(保健所)の実施	40
2	生活習慣病健康診査の充実(乳がん検診8,000人他)	40

3	健康入浴大学(パイロット事業)【緊】-----	41
4	小規模企業健診助成の新設 -----	41
【5】	未来を担う子どもたちのために	
1	(仮称)新おおた教育推進プラン策定、小中一貫教育の検討【緊】 -----	42
2	学習指導等特別講師の配置【緊】、学習効果測定の実施 -----	42
3	外国人、帰国児童・生徒日本語特別指導の充実【緊】-----	43
4	中学校部活動外部指導員の充実-----	43
5	羽田中学校の改築【緊】-----	44

3	水と緑の散策路整備【緊】-----	50
【4】	環境にやさしい施設整備	
1・2	庁舎・公共施設の省エネ化-----	51
【5】	環境配慮型経営及び環境意識啓発の充実	
1	エコアクション 21 取得支援 -----	52
2	区民との協働による地球温暖化対策の推進 -----	53
3	カッティングカーの導入 -----	54
4	湧水マップの作成 -----	54

4 地球環境にやさしいまちづくり

【1】	緑化の推進	
1	こらぼ大森グランド緑化 【緊】-----	44
2	小・中学校壁面、屋上緑化-----	45
3	校庭芝生化-----	45
【2】	緑あふれる公園の整備	
1	大森ふるさとの浜辺公園の整備【緊】-----	46
2	(仮称)北馬込一丁目公園の整備【緊】-----	46
3	田園調布せせらぎ公園の整備【緊】-----	47
4	上池台小池公園の整備【緊】-----	47
5	多摩川台公園の整備【緊】-----	48
6	洗足池水路整備-----	48
【3】	環境にやさしい基盤整備	
1	道路改良事業(再生材の活用)-----	49
2	桜のプロムナードの整備【緊】-----	50

1 地域力のあるまちづくり 【1】区民との協働の充実（1）

事業名	自治会・町会会館の整備助成
予算額	9,200万円

事業のねらい	地域の活性化と地域力の向上を図るため、自治会・町会会館の新築等（新築・改築・増築）に要する経費の助成額をアップし、拠点整備の促進を図ります。
事業概要	<p>(1) 会館新築、改築等の助成金及び件数 助成金 1 自治会・町会につき 2,000 万円 1,500 万円から増額 件数 4 件</p> <p>(2) 会館解体費用の助成金及び件数 助成金 1 自治会・町会につき 100 万円 50 万円から増額 件数 1 件</p> <p>(3) 土地購入の助成金及び件数 助成金 1 自治会・町会につき 500 万円 件数 1 件</p> <p>(4) 会館修繕費用の助成金及び件数 助成金 1 自治会・町会につき 600 万円 件数 1 件</p> <p>※ 助成額の上限は 2,500 万円</p>

問合せ先	担当課	区民生活部	区民生活課
	課長氏名	東平 眞明	電話 5 7 4 4 - 1 2 2 1
	担当者名	防村	電話 5 7 4 4 - 1 2 2 4

【1】区民との協働の充実（2）

事業名	N P O 区民活動フォーラムの開催
予算額	58万円

事業のねらい	区内で活躍する区民活動団体（自治会・町会、N P O、ボランティア団体等）の活動を紹介し、地域活動への積極的な参加を区民に促すことにより地域の活性化を図り、地域力を高めることをめざします。
事業概要	<p>1 パネル展示 区民活動団体の活動をパネルにて紹介します。</p> <p>2 講演会等</p> <p>(1) 基調講演</p> <p>(2) 団体支援と団体活性化のための講座</p> <p>①パネル作成講座（全 3 回）</p> <p>②区民活動に役立つ講座</p> <p>(3) 区民活動団体の主催するオリジナル講座</p>

問合せ先	担当課	区民生活部	区民・国際交流課
	課長氏名	佐藤 恵美子	電話 5 7 4 4 - 1 2 2 5
	担当者名	山本	電話 5 7 4 4 - 1 2 0 4

【1】区民との協働の充実（3）

事業名	協働事例ハンドブックの作成
予算額	123万円

事業のねらい	様々な協働事例を紹介する冊子を作成し、区民活動団体・企業等への活用を図り、連携・協働を推進します。これにより、区内の区民活動団体、企業、区等の連携・協働により地域活動の活性化をめざします。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 発行部数 1,300部 配布先 自治会・町会 NPO ボランティア団体等 その他 大田区ホームページに掲載

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 山本 電話5744-1204

【1】区民との協働の充実（4）

事業名	地域活性化事業
予算額	720万円

事業のねらい	地域で活動するPTAやNPO団体等と協力して行う自治会・町会事業に助成することにより、団体間のネットワークづくりを進めます。このことにより自分たちのまちの課題を自立的に解決する地域力の向上の促進を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 新規事業 3か年計画 助成の申請は1町会1回のみ 助成額の上限10万円 事業の内容 <ol style="list-style-type: none"> 地域の防災・防犯を高める事業 コミュニティの形成に役立つ事業 地域の福祉力を高める事業 平成20年1月1日現在の自治会・町会数 216 216町会÷3年=72町会 <p>@10万円×72町会分=720万円</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民生活課
	課長氏名 東平 眞明 電話5744-1221
	担当者名 防村 電話5744-1224

【2】安全安心まちづくり（1）

事業名	区民安全・安心メールサービスの提供
予算額	884万円

事業のねらい	新たに区ホームページの携帯サイトを活用して、区民向けに不審者情報や防犯・防災情報を提供し、地域の防犯と防災力をさらに高めていきます。
事業概要	<p>1 区民向け携帯サイトの目的・内容</p> <p>(1) 不審者情報等を広く区民に配信することにより、区全体の防犯意識の向上と犯罪抑止を図ります。</p> <p>(2) システム構築により、不審者情報配信だけでなく、他の防犯や防災情報（災害・地震・気象等）も配信できるようにして情報価値を高めます。</p> <p>(3) 防犯パトロールを実施している団体と情報連携を図り、防犯面の地域力をさらに高めます。</p> <p>(4) 災害時等における聴覚障害者の方への情報伝達ツールとしても活用していきます。</p> <p>2 現行の「こども緊急連絡システム」機能も充実し、保護者に分かりやすく使いやすいシステムにしています。</p>

問合せ先	担当課	区民生活部 防災課
	課長氏名	河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名	南川 電話5744-1634

【2】安全安心まちづくり（2）

事業名	青色回転灯パトロール巡回
予算額	3,633万円

事業のねらい	<p>犯罪抑止効果の高い青色回転灯車を導入して、新たに区内の通学路等で巡回パトロールを実施します。</p> <p>住民自身で守るという防犯力の向上とともに、地域における不審者の撲滅と犯罪の抑止を図り、安全・安心なまちづくりを推進していきます。</p>
事業概要	<p>1 新規事業</p> <p>(1) 通学路等の巡回警備委託 (1 2 地区の通学路等のパトロールが対象)</p> <p>(2) 青色回転灯購入助成 (地域自主防犯パトロール団体の巡回車両を対象)</p> <p>*この他に、毎年度、公園等の巡回パトロール警備委託を実施しています。</p> <p>2 効果</p> <p>青色回転灯車による巡回パトロールを、通学路等で極め細かく実施するとともに、すでに実施している公園・河川敷パトロールとの相乗効果により、不審者の撲滅と犯罪を抑止して、安全・安心なまちづくりを推進します。</p>

問合せ先	担当課	区民生活部 防災課
	課長氏名	河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名	南川 電話5744-1634

【2】安全安心まちづくり（3）

事業名	地域安全センターの活動支援
予算額	100万円

事業のねらい	地域の防犯力を高めるため、自治会を中心とした合同パトロール団体の活動を支援し、地域安全センター（旧交番）が防犯活動の拠点になることをめざします。
事業概要	<p>1 対象団体 10か所のふれあい安心センター・地域安全センターの管内にある自治会・町会を中心とした、合同パトロールを実施する団体を対象とします。 （10か所の地域安全センターの内訳） 穴守稲荷、東糞谷、西六郷一丁目、矢口、沼部、南千束、八景園、平和島、京浜島の各旧交番</p> <p>2 助成 1団体 10万円</p> <p>3 活動内容 合同パトロール活動、定期会議の開催、広報活動など</p>

問合せ先	担当課	区民生活部 防災課
	課長氏名	河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名	南川 電話5744-1634

【2】安全安心まちづくり（4）

事業名	安全安心パトロールの支援
予算額	386万円

事業のねらい	地域で活動するパトロール団体の活動基盤を強化し、安全・安心な地域づくりを高めるため、活動団体への支援を行ないます。
事業概要	<p>1 対象団体 20年度は、17年度に安全安心パトロールの助成をした127団体を対象として活動費の一部を支援します。 〔全団体数197団体〕 （内訳17年度127、18年度45、19年度25）</p> <p>2 活動団体への支援額 381万円 （内訳 1団体30,000×127団体）</p> <p>3 効果 活動経費の一部助成により、パトロール活動の活性化と構成員の拡大を図り、地域の防犯力を高めます。</p>

問合せ先	担当課	区民生活部 防災課
	課長氏名	河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名	南川 電話5744-1634

【2】安全安心まちづくり（5）

事業名	防災行政無線（固定系）の更新
予算額	1, 237万円

事業のねらい	固定系無線設備について、国のデジタル化への動向や特性を生かした運用面等を勘案して、現在のアナログからデジタル化により設備更新し、災害時の迅速な情報伝達を行い、区民の生命と財産を守っていきます。
事業概要	<p>1 平成20年度は、前年度に行った現況調査結果を受けて、基本設計と実施設計を行います。 （設備現況 親局2局、屋外放送塔200局等）</p> <p>(1) 基本設計 現状把握と要求分析、設備運用・機能設計等</p> <p>(2) 実施設計 設備更新仕様作成、関係省庁諸手続き、設備更新事業者選定等</p> <p>2 設置工事 平成21・22年度に実施予定</p> <p>3 効果 19年度の移動系デジタル防災無線の配備に続き、固定系無線もデジタル化することで、災害時の情報伝達を円滑に行い、区民の生命を守っていきます。</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名 長沼 電話5744-1236

【2】安全安心まちづくり（6）

事業名	災害時要援護者対策の推進 （家具転倒防止金具の支給）
予算額	1, 218万円

事業のねらい	大田区地域防災計画の重点的な取り組みである災害時要援護者（高齢者や身体障害者手帳等をお持ちの方）対策の一環として、家具転倒防止器具を支給し、震災時の被害の軽減を図ります。区民の防災意識の動機づけを図ると共に、防災まちづくりを推進します。
事業概要	<p>1 対象 世帯全員が住民税非課税で次のいずれかに該当する方です。 (1) 65歳以上の一人暮らし、又は65歳以上のみの世帯 (2) 身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯 (3) 精神障害者保健福祉手帳1・2級の方がいる世帯 (4) 愛の手帳 1・2度の方がいる世帯 (5) 介護保険制度の要介護3～5の方がいる世帯</p> <p>2 支給 タンス2棹まで3種類の家具転倒防止器具（圧着ポール・防止板・L型金具）を組み合わせて支給し、取り付けまでを実施します。</p> <p>3 効果 発災直後の家財での死者や負傷者を軽減することができます。</p>
問合せ先	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名 吉田 電話5744-1235

【2】安全安心まちづくり（7）

事業名	災害時要援護者対策の推進 (災害時要援護者の情報整備)
予算額	527万円

事業のねらい	高齢者や障害者などいわゆる災害時要援護者について、区が保有するデータを活用し、要援護者の支援を推進するため情報を整備します。
事業概要	<p>1 経緯 区は、自治会・町会での災害時要援護者の支援組織づくりを進めてきましたが、これらの取り組みに加えて災害時要援護者の名簿を作成し、区内の状況を把握するとともに、災害時に活用できるよう態勢を整えます。</p> <p>2 概要 (1) 区が保有する高齢者や障害者のデータを活用して災害時要援護者の名簿を作成し、保健福祉関係各課、防災課、地域行政センター、特別出張所などで共有します。 (2) 災害時には地域での助け合いが何よりも大切です。災害時要援護者として情報提供に同意した方の名簿は、個人情報保護に万全を期して、消防署、警察署にも提供する予定です。 また、今後、調整が整い次第自治会・町会や民生委員へ提供する予定です。</p> <p>問合せ先 保健福祉部 計画調整課 課長 大場 大志 電話 5 7 4 4 - 1 2 4 1 担当 菅野 電話 5 7 4 4 - 1 2 4 4</p> <p>区民生活部 防災課 課長 河野 秀夫 電話 5 7 4 4 - 1 2 3 4 担当 田中 電話 5 7 4 4 - 1 2 3 7</p>

【2】安全安心まちづくり（8）

事業名	学校避難所への特設公衆電話の設置
予算額	847万円

事業のねらい	災害時に、避難者が速やかに安否連絡や確認ができるようNTTと連携して91か所の学校避難所に災害時に優先電話を設置します。被災者の早期の安否確認により被災者の不安感を和らげ、被災地域の混乱防止や社会的秩序の維持に有効です。
事業概要	<p>1 対象 学校避難所91施設（1施設あたり5～10回線）</p> <p>2 災害時特設公衆電話 災害救助法により被災者の通話を確保するため設置する無料の公衆電話で、同時に災害時優先電話となります。</p> <p>3 学校避難所の概況 耐震補強、受水槽の緊急遮断弁、学校備蓄倉庫、避難所運営協議会、防災無線の配備により、避難所機能を強化しており、さらに、特設公衆電話を導入します。</p> <p>4 効果 早期に安否確認できる優先電話を確保することで、被災者の不安を和らげることができます。</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 河野 秀夫 電話 5 7 4 4 - 1 2 3 4
	担当者名 佐野 電話 5 7 4 4 - 1 6 3 3

【2】安全安心まちづくり（9）

事業名	洪水ハザードマップの作成・周知
予算額	245万円

事業のねらい	洪水時の被害予測を地図にし、区民一人ひとりが、地域の浸水被害の可能性を事前に知ること、円滑な避難行動につながり、危機管理意識の向上を図るとともに、区民の生命、財産を守ります。
事業概要	<p>1 作成するハザードマップ 多摩川版と中小河川版の2種を作成します。</p> <p>(1) 多摩川版は、国が公表した「多摩川浸水指定区域図」をもとに、多摩川の堤防が決壊した場合の浸水深、避難場所等を示したものです。</p> <p>(2) 中小河川版は、都が公表した「城南地区河川流域浸水予想区域図」をもとに、中小河川流域の浸水想定区域や浸水深、避難場所等を示したものです。</p> <p>2 周知方法</p> <p>(1) 6月以降の水防時期には、区報（6月1日号）で区内各世帯（約32万部）に折り込んで周知します。</p> <p>(2) 4月以降ホームページでも閲覧できます。</p> <p>3 効果 洪水ハザードマップの周知により、水害時に区民が安全に避難できるようになります。</p>
問合せ先	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 河野 秀夫 電話5744-1234
	担当者名 富永 電話5744-1611

【2】安全安心まちづくり（10）

事業名	雨水貯留槽設置助成
予算額	80万円

事業のねらい	河川等への雨水の流出を抑制し、水害の防止及び水質改善など都市の安全性向上を図るため、雨水の貯留槽を設置する区民等に対し助成金を交付します。また、貯留された雨水を植木への散水等に利用するにより、都市環境の向上を図っていきます。
事業概要	<p>1 助成対象 区内に雨水貯留槽を設置する個人及び法人。ただし、条件により対象とならない場合があります。</p> <p>2 助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型雨水貯留槽（500リットル以上） 雨水貯留槽の本体価格及び設置工事費並びに雨水利用設備工事費の合計額（消費税含む）の2分の1 ・小型雨水貯留槽（500リットル未満） 雨水貯留槽の本体価格及び設置工事費の合計額（消費税含む）の2分の1（但し個人の場合は3分の2） <p>3 助成限度額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型雨水貯留槽 30万円 ・小型雨水貯留槽 1基につき4万円。1敷地につき2基まで
問合せ先	担当課 まちづくり推進部 建築調整課
	課長氏名 石井 一雄 電話5744-1381
	担当者名 大田 電話5744-1308

【3】地域力を支える施設づくり（1）

事業名	萩中集会所の改築
予算額	1, 785万円

事業のねらい	開設から約40年を経過し、老朽化が進行しているため改築します。工事期間中も引き続き利用できるよう、隣接するガラクタ公園部分に改築・移転します。ガラクタ公園は、集会所跡地に再整備する予定です。
事業概要	<p>1 施設概要（予定）</p> <p>（1）建設予定地 大田区萩中三丁目25番</p> <p>（2）建築面積 約 700㎡</p> <p>（3）延床面積 約2,100㎡</p> <p>（4）構造・階数 鉄筋コンクリート造 地上2階・地下1階</p> <p>2 設計・工事概要（予定）</p> <p>（1）設計 平成20年度基本設計 平成21年度実施設計</p> <p>（2）着工 平成22年度</p> <p>（3）竣工予定 平成23年度</p> <p>3 開設予定 平成23年度中</p> <p>4 事業予算額 基本設計委託・地盤調査費 1,785万円 ※ ガラクタ公園部分の設計・整備費は含みません。</p>
問合せ先	<p>担当課 大田東地域行政センター 羽田特別出張所</p> <p>課長氏名 小貫 勝 電話 3742-1411</p> <p>担当者名 相沢 電話 3742-1411</p>

【3】地域力を支える施設づくり（2）

事業名	大田西地域行政センターの新築と移転
予算額	6億4,803万円

事業のねらい	区民の利便性と総合的な区民サービスの向上を図るため、これまでの地域福祉課、地域健康課、生活福祉課にまちなみ整備課を統合し、地域の拠点としての機能強化を図る。
事業概要	<p>工事場所：大田区雪谷大塚町4番</p> <p>主要用途：庁舎（地域福祉課、地域健康課、生活福祉課、まちなみ整備課）</p> <p>構造規模：鉄筋コンクリート造、地上5階、地下1階 塔屋1階</p> <p>敷地規模：1348.49㎡</p> <p>建築面積：577.50㎡</p> <p>延べ面積：3415.34㎡</p> <p>最高高さ：19.60㎡</p> <p>工事着工：平成19年3月</p> <p>竣工予定：平成20年9月</p> <p>供用開始予定：平成20年10月</p>

問合せ先	担当課 大田西地域行政センター 地域福祉課
	課長氏名 高橋 正志 電話 3726-4195
	担当者名 寺田 電話 3726-4135

【3】地域力を支える施設づくり（3）

事業名	大森東特別出張所の改築
予算額	2億8,190万円

事業のねらい	地域力を支える拠点である特別出張所の老朽化が著しいため移転改築を行います。来所する区民の皆様の利便性とバリアフリーに配慮するとともに、地域防災機能の強化を図る施設とします。
事業概要	<p>1 改築の概要</p> <p>(1)改築予定地 大田区大森南四丁目9番</p> <p>(2)敷地面積 約1,000㎡</p> <p>(3)延床面積 約900㎡</p> <p>(4)構造等 鉄筋コンクリート造・地上2階</p> <p>事務スペースの他に、会議室、防災倉庫を予定しています。</p> <p>2 改築スケジュール概要</p> <p>(1)平成20年度8月頃 実施計画</p> <p>(2)平成21年度7月 着工</p> <p>(3)平成22年度7月 竣工・移転</p> <p>3 改築予算</p> <p>(1)土地購入費 2億5,405万円</p> <p>(2)実施設計委託料等 2,785万円</p>

問合せ先	担当課 大田北地域行政センター 大森東特別出張所
	課長氏名 井上 隆義 電話3741-8801
	担当者名 安藤 電話3741-8801

【3】地域力を支える施設づくり（4）

事業名	区民保養施設等の更新
予算額	1,000万円

事業のねらい	区民の健康増進及び児童の移動教室として利用されている伊豆高原荘と伊豆高原学園について、施設の活用を再検討し、老朽化した建物及び土地の有効活用、事業手法などを探ります。
事業概要	<p>伊豆高原荘は区民保養施設、伊豆高原学園は移動教室として利用しています。</p> <p>それぞれの施設は昭和42年に建設され、築後40年を経過しており老朽化も進んでいます。</p> <p>毎年、部分的な改修は行っていますが、バリアフリーなど改修では対応できない状況になっています。</p> <p>両施設とも伊豆高原駅に近接しているものの国立公園内にあることから様々な制約があり、建て替えるにしても、その規模が限定されています。</p> <p>そこで、今後の市場性、有効性、事業フレームの手法について調査委託を行います。</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民生活課
	課長氏名 東平 眞明 電話5744-1221
	担当者名 萩谷 電話5744-1222

【3】地域力を支える施設づくり（5）

事業名	（仮称）大森西四丁目区営住宅の建設
予算額	2億4,030万円

事業のねらい	老朽化した区営住宅の建て替えにより、区民（居住者）へ安全で安心できる住環境の整備を進めていきます。
事業概要	<p>・ 老朽化した中央四丁目アパートの建て替え事業として、（仮称）大森西四丁目区営住宅を建設します。この建設計画は、旧勤労福祉会館跡地と隣接する既存区営住宅の建て替えを含めたものです。</p> <p>19年度は実施設計及び地盤調査を行い、平成20年度は第一期工事として旧勤労福祉会館跡地の建設工事に着手します。</p> <p>平成20年7月 建設工事（第一期）着工予定 予算額 2億4,030万円</p> <p>平成21年10月 竣工予定（第一期） 予算額 3億5,584万円 合計 5億9,614万円</p>

問合せ先	担当課 まちづくり推進部 住宅課
	課長氏名 金子 武史 電話5744-1342
	担当者名 大西 電話5744-1343

【3】地域力を支える施設づくり（6）

事業名	（仮称）山王三丁目区営住宅の建設
予算額	1億3,096万円

事業のねらい	老朽化した区営住宅の建て替えにより、区民（居住者）へ安全で安心できる住環境の整備を進めていきます。
事業概要	<p>・ 老朽化した中央四丁目アパートの建て替え事業として、（仮称）山王三丁目に区営住宅を建設します。</p> <p>19年度は、実施設計及び地盤調査を行い、平成20年度は建設工事に着手します。</p> <p>平成20年7月 建設工事着工予定 予算額 1億3,096万円</p> <p>平成21年7月 竣工予定 予算額 1億3,842万円 合計 2億6,938万円</p>

問合せ先	担当課 まちづくり推進部 住宅課
	課長氏名 金子 武史 電話5744-1342
	担当者名 大西 電話5744-1343

【4】区民の学習スポーツ活動の充実（1）

事業名	図書館インターネットの稼動
予算額	6, 266万円

事業のねらい	図書館利用サービスにインターネットサービスを導入することによって、利用者が自宅等から利用できる図書館資料検索・予約サービスを提供し、サービスの拡大を図ります。
事業概要	<p>1 インターネットを活用した資料検索・予約システムを導入することにより、利用者はインターネット接続機能のあるパソコンや携帯電話から大田区立図書館のホームページに入り、図書館資料の検索や予約、利用者自身の予約状況や貸出状況を365日、24時間いつでも利用・確認できます。また予約資料が用意できたときにお知らせするメール通知サービスも開始します。</p> <p>2 利用者自身の予約状況や貸出状況を、一般電話や携帯電話から365日、24時間いつでもどなたでも確認できる、音声応答システムを導入いたします。</p>

問合せ先	担当課	教育委員会事務局	大田図書館
	課長氏名	鈴木 慶三	電話 3758-3471
	担当者名	館野	電話 3758-3471

【4】区民の学習スポーツ活動の充実（2）

事業名	図書館資料の充実
予算額	2億21万円

事業のねらい	図書購入を充実させることにより、魅力ある資料を利用者に提供し、行ってみたいと思える図書館づくりをめざします。
事業概要	<p>1 図書館の資料購入費のうち、閲覧用図書費を現年度の年間1億2,810万円から1億8,201万円に増額します。</p> <p>2 公開書架の蔵書を充実させるため、標準的にほぼ10年で古いものを廃棄し、新しいものに更新していく態勢をつくります。</p> <p>3 特に辞書・図鑑・統計等の参考図書を充実し、調べ学習・調査研究を支援していきます。</p>

問合せ先	担当課	教育委員会事務局	大田図書館
	課長氏名	鈴木 慶三	電話 3758-3471
	担当者名	館野	電話 3758-3471

【4】区民の学習スポーツ活動の充実（3）

事業名	大田区総合体育館の建設 (基金積立、実施設計等)
予算額	11億8,935万円

事業のねらい	開館から40年以上経過し老朽化した大田区体育館を、「するスポーツ・見るスポーツ」を基本コンセプトとした、総合体育館に整備します。
事業概要	<p>区民の多様なスポーツ活動の拠点に相応しい総合体育館となるよう、実施設計に取り組みます。体育館の設計にあたっては、環境への負荷を軽減するようさまざまなエコ対策を検討します。また、建設費が多額となるため、大田区総合体育館整備資金積立基金の積み増しをします。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>20年3月31日 閉館</p> <p>20年8月 解体工事着手予定</p> <p>21年8月 建設工事着手予定</p> <p>平成23年度中のオープンを目指しています</p> <p>(予算額内訳)</p> <p>基金積立 10億円</p> <p>実施設計委託費等 1億8,935万円</p>

問合せ先	担当課 教育委員会事務局 社会教育課
	課長氏名 柿本 伸二 電話 5744-1446
	担当者名 北村 電話 5744-1445

【5】区民主体の新しい区政づくり（1）

事業名	基本構想、基本計画の策定
予算額	1,383万円

事業のねらい	<p>大田区の将来を見据えた行政運営を行うために、より効率的・効果的な方向性を示します。</p> <p>これにより、区民と行政の共通認識を持ち、様々な施策・事業に取り組みます。</p>
事業概要	<p>平成19年度の大田区基本構想審議会の答申を元に、庁内検討会で議論を進めるとともに、区民の皆様の意見等をお聞きしながら、平成20年度中に基本構想及び基本計画の策定をめざします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 審議会答申の公表。 2 庁内検討会による基本構想案・基本計画案の作成。 3 基本構想案・基本計画案に対するパブリックコメントの実施。 4 基本構想の策定、基本計画の策定。

問合せ先	担当課 経営管理部 企画財政課
	課長氏名 鴨志田 隆 電話 5744-1127
	担当者名 新田 電話 5744-1124

【5】区民主体の新しい区政づくり（2）

2 国際交流都市づくり【1】観光魅力創出、魅力ある商店街づくり（1）

事業名	システム監査の実施
予算額	1,900万円

事業名	（仮称）大田区観光産業振興プランの策定
予算額	1,058万円

事業のねらい	<p><大田区で初めての情報システム監査の実施> 大田区情報システム全般にわたり監査を行い、その信頼性、安全性、有効性、効率性を検証します。</p>												
事業概要	<p>大多数の職務が情報システムによって処理されるようになり、今までのように処理過程を紙の帳票類で確認、検査することが困難になっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理にはシステムダウンなど様々なシステムトラブルの危険性が潜んでいるため、これを未然に明らかにし事故防止を図ります。 ・事案決定や支出命令等で、システム処理ゆえに表面に現われにくい不正処理の危険性を明らかにします。 ・財務会計、電子決定、職員、住民基本台帳、福祉等、主要なシステム全般にわたり監査します。 ・高度な知識・経験を有する情報システムの専門機関によって、国の定めた「システム監査基準」に基づき監査を実施します。 ・依頼する監査機関は、大田区のシステム提供者等に係っていない専門機関を選定し、中立の立場で公正な監査を実施します。 												
問合せ先	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td colspan="3">監査事務局</td> </tr> <tr> <td>局長氏名</td> <td>須藤 常好</td> <td>電話</td> <td>5744-1466</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>毎川</td> <td>電話</td> <td>5744-1467</td> </tr> </table>	担当課	監査事務局			局長氏名	須藤 常好	電話	5744-1466	担当者名	毎川	電話	5744-1467
担当課	監査事務局												
局長氏名	須藤 常好	電話	5744-1466										
担当者名	毎川	電話	5744-1467										

事業のねらい	大田区の観光行政の基本方針となる計画を策定し、地域特性を活かした観光産業や観光まちづくりを確立していきます。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な情報を集めるため、1,000名規模の来街者アンケート等の実態把握調査を行います。 2 調査結果に基づき、（仮称）大田区観光産業振興プランを策定するために、学識経験者、公募区民などによる検討委員会を実施します。 <p>策定期間 平成21年3月予定</p>

問合せ先	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td colspan="3">産業経済部 産業振興課</td> </tr> <tr> <td>課長氏名</td> <td>萩原 日出男</td> <td>電話</td> <td>3733-6127</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>曾根</td> <td>電話</td> <td>3733-6190</td> </tr> </table>	担当課	産業経済部 産業振興課			課長氏名	萩原 日出男	電話	3733-6127	担当者名	曾根	電話	3733-6190
担当課	産業経済部 産業振興課												
課長氏名	萩原 日出男	電話	3733-6127										
担当者名	曾根	電話	3733-6190										

【1】観光魅力創出、魅力ある商店街づくり（2）

事業名	おおたの観光魅力創出事業・産業観光情報の提供
予算額	1,594万円

事業のねらい	大田区の地域の魅力を、観光資源としてPRしていきます。また、情報発信の仕掛け作りを行い、多くの方が大田のまちに関心を持ち、足を運んでもらえるようにします。
事業概要	<p>1 おおたの観光魅力創出事業 439万円 （大田再発見ツアー等） 大田区の集客ポイントを、観光資源として魅力的なものとして打ち出します。また、潜在的な観光資源を発掘し、PRしていきます。</p> <p>2 産業観光情報の提供 1,155万円 （観光情報コーナー運営等） 産業プラザに、大田区の観光情報を提供するコーナーを設置します。また、ホームページや印刷物などにより、観光情報を広く活用できるように提供します。</p>

問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名 曾根 電話 3733-6190

【1】観光魅力創出、魅力ある商店街づくり（3）

事業名	大田観光PR訪問（羽田・北京）
予算額	156万円

事業のねらい	<p>（1）区民自らが、大田区の魅力をPRし、地域の魅力を伝えます。</p> <p>（2）羽田空港の国際化による利便性の高まりを、内外に強くアピールしていきます。</p>
事業概要	平成20年10月に、大田区・朝陽区友好10周年を記念して、観光PRと交流を目的に、区民約200人が北京を訪問します。北京では、大田区民が地域に根づく文化等を披露し、北京の人々が、大田のよさに気づき、大田を訪問したいという気持ちを高めます。

問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名 曾根 電話 3733-6190

【1】観光魅力創出、魅力ある商店街づくり（4）

【2】活力ある産業（1）

事業名	商店街の活性化
予算額	1, 143万円

事業名	大田区産業振興基本戦略の策定
予算額	1, 817万円

事業のねらい	商店街通りの景観を整えたり、バリアフリー化されたトイレ・お休み処を商店街に整備して、来街者にやさしい空間を創出し、商店街に賑わいを取り戻します。
事業概要	<p>商店街景観整備事業 77万円 商店街関係者の他に地域住民やNPO、コンサルタント等で協議会を組織し、商店街の役割を見直し・検討するとともに、新たなコミュニティ空間の創出を図り、まちづくりの一環として商店街の景観整備を行います。</p> <p>商店街コミュニティ活性化事業 1,066万円 新たなコミュニティ空間（仮称「まちなかほっと！コーナー」）を創出するため、商店街会館及び空き店舗等を活用してお休み処・トイレ等を来街者のために提供する商店街に対し、施設の整備費の一部を補助します。</p>

事業のねらい	工場の減少、後継者、技術・技能継承の問題や商店街における空き店舗の問題など、区内産業を取り巻く情勢は大きく変化しています。こうした時代の流れを先取りし、さらに大田区産業が発展するよう新たな産業振興基本戦略を策定します。
事業概要	<p>産業振興基本戦略の策定にあたり、公募区民、学識経験者、産業関係者等からなる大田区産業振興基本戦略検討委員会で、産業振興基本戦略のあり方を審議・検討します。</p> <p>検討委員会での意見や提案を整理して報告書を作成し、この報告書の内容を受けて、区が産業振興基本戦略を策定します。</p> <p>スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討委員会の開催 平成20年1月～11月頃 ・ 区長への報告 平成20年12月中旬 ・ 基本戦略の策定 平成21年3月下旬

問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者氏名 浜 電話 3733-6184

問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名 山中 電話 3733-6190

【2】活力ある産業（2）

事業名	中小企業融資（利子補給充実）
予算額	1億462万円

事業のねらい	利子補給制度の充実と、さらに利用しやすい中小企業融資制度を推進して、区内中小企業者の円滑な事業経営を支援します。
事業概要	<p>平成19年10月1日から利用者への長期的で安定的な支援を行うため、信用保証料補助から利子補給補助に変更しています。20年度は新融資メニューを創設し、通常の子補給に加えて特別利子補給を行います。</p> <p>また、原油高など経済環境の影響を受け、売上高が減少(10%以上)している中小企業者には、経営強化資金において低利融資を行います。</p> <p>(一般運転・設備資金) 利率2.4%(利子補給：一般1.3%、小口1.5%) (経営強化資金) 利率1.7%(利子補給：一般1.3%、小口1.5%)</p> <p>【新融資メニュー】平成20年4月1日実施予定 (温暖化対策推進企業支援資金) (次世代育成サポート推進企業支援資金)</p> <p>利率2.4%(利子補給：一般1.3%、小口1.5%、さらにこれに加えて、特別利子補給0.5%を上乗せして実施) など</p>

問合せ先	担当課	産業経済部 産業振興課
	課長氏名	萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名	飯田 電話 3733-6185

【2】活力ある産業（3）

事業名	大田区優秀技能者表彰
予算額	95万円

事業のねらい	大田区内の中小製造業に従事し、極めて優れた技術・技能を有し、区内の産業の発展に貢献した優秀な技能者を表彰します。これにより、技術・技能を尊重する社会的気風を醸成し、技術・技能の振興及び継承に寄与することを目的とします。
事業概要	<p>大田区内の中小製造業に従事し、極めて優れた技術・技能を有し、区内の産業の発展に貢献した優秀な技能者を公募・審査し、その功績を称え表彰します。</p> <p>選考にあたっては、同一職種に長年従事しており、卓越した技術・技能を有するだけでなく、大田区工業のPRにも協力していただけることなどを基に審査する予定です。</p> <p>なお、対象職種は、製造業の中から要綱等により別途定めます。</p>

問合せ先	担当課	産業経済部 産業振興課
	課長氏名	萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名	保坂 電話 3733-6183

【2】活力ある産業（4）

事業名	おおたモノづくりブランド発信事業
予算額	698万円

事業のねらい	「大田ブランド」の国内外への発信PR活動を活性化することにより、「大田ブランド」の知名度向上、取引拡大・販路開拓や大田区産業全体への波及効果につなげます。
事業概要	<p>「大田ブランド」のPR事業を拡充させ、事業の自立化を図るため、大田ブランド推進協議会が行う下記の事業に対し補助金を支出します。</p> <p>1 Web サイトリニューアル及びブランド事業紹介動画の作成 588万円 登録企業全社の紹介ページを企業ごとに作成し、全社の動画にリンクします。動画未作成の企業については、新たに動画を作成します。</p> <p>2 ポスター・PRリーフレットの作成及び展示会出展 110万円 登録企業の取引拡大・販路開拓等のコンセプトを明確にしたポスター及びリーフレットを作成し、登録企業に展示会等での積極的な活用を推進することで、ブランド事業のPRを促進します。</p>

問合せ先	担当課	産業経済部 産業振興課
	課長氏名	萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名	青木・大槻 電話 3733-6183

【2】活力ある産業（5）

事業名	大田区工業PR事業
予算額	303万円

事業のねらい	大田区の工業の実態やモノづくりの魅力について、産業関係者以外の方々にも広くPRすることにより、後継者や人材の育成、引いては住工調和のまちづくりに対する意識向上を図ります。
事業概要	<p>区内製造業の発展の歴史や工場集積の現状、工場内の作業工程等を紹介するコンテンツを作成します。</p> <p>若者や区民の方々にモノづくりについて、より認識を深めていただくためや、産業観光という視点から区内外に広くPRするため、コンテンツをDVD等にして、産業プラザ視察時や区主催展示会などで放映し活用します。</p> <p>また、学校や図書館等の貸出用として活用を図ります。</p>

問合せ先	担当課	産業経済部 産業振興課
	課長氏名	萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名	大槻 電話 3733-6183

【2】活力ある産業（6）

事業名	区内工場立地・操業環境整備助成
予算額	9, 224万円

事業のねらい	現在、大田区の工場数は減少を続けており、モノづくり集積力の減退が懸念されます。そこで、区内で操業が将来的にも可能な工場立地や操業環境を確保し、モノづくり集積の維持・強化を図るために、区内で操業を希望する工業者への支援事業を実施します。
事業概要	<p>1 区内工場立地に関する総合支援窓口を開設 5万円 区内モノづくり集積の維持・強化を図るため、事業者が気軽に相談できる相談窓口機能を産業振興課内に創設します。</p> <p>2 民間貸工場・工業用地マッチング促進 200万円 宅地建物取引業者と提携し、区内操業を希望する企業のニーズに合った物件情報等の提供を行います。</p> <p>3 モノづくり集積維持・強化支援助成制度 (小規模事業者向け) 9,019万円 工業適地の確保、既存工場の操業環境の向上、工場の区外への流出防止及び流入促進に資する以下の事業を実施します。 (1) 区内で工場を新增設する際の費用の一部を支援 (2) 区内への工場移転費用の一部を支援 (3) 民間貸工場等へ入居する際に必要な建物附帯設備整備費用の一部を支援</p>

問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名 青木・石川 電話 3733-6183

【2】活力ある産業（7）

事業名	工業用地再開発支援事業
予算額	6億8, 066万円

事業のねらい	大森南四丁目9番の公共用地に事業用定期借地権を設定する等、事業手法を検討し、製造業の用地として活用します。
事業概要	<p>用地の概要</p> <p>(1) 所在地（住居表示） 大森南四丁目9番</p> <p>(2) 敷地面積 約 2,624 m²</p> <p>(3) 用途地域 工業専用地域</p> <p>(4) 今後の予定 平成20年度中に、事業手法の検討や使用者の公募を行います。</p>

問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 萩原 日出男 電話 3733-6127
	担当者名 森本 電話 3733-6190

【2】活力ある産業（8）

事業名	(仮称) おおた観光・物産展の開催
予算額	1, 127万円

事業のねらい	羽田空港の国際化を控え、東京あるいは日本の玄関口として大田区の特性を活かし、全国の友好交流都市や産業集積都市・空港都市などと有機的な連携を図り、商店街をはじめとした地域産業の活性化を図るとともに、大田の観光振興につなげます。
事業概要	<p>広く区内外の商業者等に呼びかけ、各地域の銘品・逸品(食品、工芸品等)の展示・販売を行います。</p> <p>また、区内外の観光情報や名産品のコンクールを行い、「大田区の観光資源」を全国に向けて発信します。</p> <p>1 開催予定時期 平成20年10月</p> <p>2 場所 大田区産業プラザ</p> <p>3 主催 大田区・(財)大田区産業振興協会・大田観光協会</p>

問合せ先	担当課	産業経済部(財団法人大田区産業振興協会)		
	課長氏名	近藤 倫生	電話	3733-6435
	担当者名	大倉	電話	3733-6477

【2】活力ある産業（9）

事業名	事業承継・モノづくり技術継承事業
予算額	188万円

事業のねらい	優れた熟練技術・技能を持ちながら後継者がいないために廃業する企業が増加しており、事業承継に悩む企業経営者に対する情報提供や個別相談を行い、事業所規模の縮小や区内雇用の減少に歯止めをかけていきます。
事業概要	<p>1. 事業承継に関する情報提供 事業承継方法や必要な法知識などをセミナーの開催やリーフレットで紹介します。</p> <p>2. 事業承継相談 事業承継計画作成から経営体制の整備、後継者教育、株式・財産の分配など具体的な対策に対して、専門家による事業承継相談を行います。</p> <p>3. 事業承継ケース会議 後継者が見つからないために廃業も視野に入れている企業に対しては、各分野の専門家(税理士、公認会計士、公的機関の専門家)で構成するケース会議を開催し、ケースに応じた助言やバトンタッチ型事業承継(M&A)を模索します。</p>

問合せ先	担当課	産業経済部(財団法人大田区産業振興協会)		
	課長氏名	近藤 倫生	電話	3733-6435
	担当者名	田口	電話	3733-6144

【2】活力ある産業（10）

事業名	大田区加工技術フェアの開催
予算額	787万円

事業のねらい	外部に自社の金属加工技術をPRしたり、新しい取引先を拡大する機会が少ない方々にとって、本加工技術フェアは新規顧客開拓につながる絶好のビジネスチャンスとなります。
事業概要	<p>区内で主に金属加工を営む中小企業を募り、各社の加工技術を展示会形式でPRします。</p> <p>発注企業を誘致し、具体的な商談に結びつけます。</p> <p><予定></p> <p>(1) 会期：平成20年7月1日(火)(12:00~17:00)</p> <p>(2) 出展企業数：60社</p> <p>(3) 出展参加料：1社10,500円</p> <p>(4) 出展形態：各企業1小間2m×2m</p>

問合せ先	担当課	産業経済部（財団法人大田区産業振興協会）	
	課長氏名	近藤 倫生	電話 3733-6435
	担当者名	中山	電話 3733-6404

【4】快適で安全なまちづくり（1）

事業名	自転車等駐車場の整備
予算額	4, 800万円

事業のねらい	<p>大田区は放置自転車対策を緊急に取り組むべき重要課題として位置づけ、放置自転車問題の解決のため、①自転車駐車場の整備②放置自転車の撤去③啓発を行っています。区民生活の利便性の向上のため、駅周辺の自転車等利用実態の調査を行います。また、整備が可能なところから自転車等駐車場の整備をまいります。</p>
事業概要	<p>自転車等駐車場整備計画</p> <p>今年度は、蒲田駅等に次いで放置自転車の多い平和島駅など8駅（西馬込駅・雑色駅・京急蒲田駅・久が原駅・御嶽山駅・糀谷駅・大鳥居駅）の、自転車等利用の実態を調査・整理・分析を行い、自転車等利用勢圏図及び利用動線を把握し、自転車等駐車場の整備計画を策定します。</p> <p>自転車等駐車場整備計画委託</p> <p>予算額：893万円</p> <p>問合せ先 まちづくり推進部 道路公園課</p> <p>課長 小塚 幹夫 電話 5744-1306</p> <p>担当 落合 電話 5744-1315</p>

各センターの自転車等駐車場の整備工事の概要	
<p>大田北地域行政センター管内</p> <p>箇所：大森駅西口自転車駐車場 流通センター駅自転車駐車場</p> <p>予算額：2, 707万円</p> <p>問合せ先 大田北地域行政センター まちなみ整備課</p> <p>課長 廣瀬 達志 電話 5764-0626</p> <p>担当 三浦 電話 5764-0630</p>	
<p>大田西地域行政センター管内</p> <p>箇所：大田西地域行政センター管内</p> <p>予算額：1, 200万円</p> <p>問合せ先 大田西地域行政センター まちなみ整備課</p> <p>課長 菅 三男 電話 3722-3119</p> <p>担当 長岡 電話 3722-2514</p>	

【4】快適で安全なまちづくり（2）

事業名	都市計画道路の整備 (都市計画道路補助線街路第43・44号線、区画街路第1号線)
予算額	7億3,530万円

事業のねらい	主要幹線道路間の交通の円滑化を図るとともに、大岡山駅前周辺地区まちづくりの交通基盤整備として、都市計画道路整備に取り組みます。これらの整備により、安全で快適な道路空間を確保し、快適なまちづくりを推進します。
事業概要	<p>1 用地の取得の概要 都市計画道路事業用地の取得 都市計画道路補助線街路第43・44号線 予算額：4億1,840万円 大岡山駅周辺地区の整備（区画街路第1号線） 予算額：8,775万円 問合先 まちづくり推進部 道路公園課 課長 小塚 幹夫 電話 5744-1306 担当 高岡 電話 5744-1312</p> <p>2 整備工事の概要 都市計画道路補助線街路第43・44号線 予算額：9,579万円 大岡山駅周辺地区の整備（区画街路第1号線） 予算額：1億3,336万円 問合先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3722-3119 担当 神喰 電話 3722-3116 宮部 電話 3721-1546</p>

【4】快適で安全なまちづくり（3）

事業名	大森駅周辺のまちづくり
予算額	1,446万円

事業のねらい	にぎわいと活力のあるまちづくりの拠点を整備するため、（仮称）大森北一丁目開発において、民間活力を利用した公民複合施設を建設します。その事業推進を行う民間事業者との基本協定締結・賃貸借契約に向けた専門的な知識を要する支援業務の委託を行います。									
事業概要	<p>1 委託内容 不動産開発事業の契約・協定等に必要な法的・専門的な事項のアドバイザー業務 ・ 基本協定締結に係わる協議支援など ・ 賃貸借契約締結に向けての課題整理など</p> <p>2 事業の概要 ① 事業用地 大森北1-10 ② 事業手法 区事業用地に定期借地権を基本として、民間事業者が複合施設を整備する ③ 公共施設の内容 特別出張所・図書館・自転車駐車場 (実績) 平成17年度 基本計画、基本設計、地盤調査 平成18年度 実施事業計画委託 平成19年度 事業推進、事業者募集・選定</p>									
問合先	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>まちづくり推進部</td> <td>都市開発課</td> </tr> <tr> <td>課長氏名</td> <td>杉村 克之</td> <td>電話 5744-1341</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>大沼</td> <td>電話 5744-1526</td> </tr> </table>	担当課	まちづくり推進部	都市開発課	課長氏名	杉村 克之	電話 5744-1341	担当者名	大沼	電話 5744-1526
担当課	まちづくり推進部	都市開発課								
課長氏名	杉村 克之	電話 5744-1341								
担当者名	大沼	電話 5744-1526								

【4】快適で安全なまちづくり（4）

事業名	蒲田駅周辺地区のまちづくり
予算額	1, 917万円

事業のねらい	J R 蒲田駅周辺地区・大森駅周辺地区の将来構想検討のための基礎調査等の委託と、学識経験者を交えた検討会を開催します。
事業概要	<p>中心核としての J R 蒲田駅周辺地区・大森駅周辺地区が、羽田空港国際化や産業・観光と結びついた、魅力あるまちとして更新するための戦略を、区基本計画に活かすよう検討してまいります。</p> <p>そのための基礎調査・まちづくりの課題・まちづくりの目標等を整理するとともに、学識経験者を交えた検討会を開催し、区の計画を策定してまいります。</p>

問合せ先	担当課	まちづくり推進部 都市開発課		
	課長氏名	杉村 克之	電話	5 7 4 4 - 1 3 4 1
	担当者名	桶川	電話	5 7 4 4 - 1 3 3 9

【4】快適で安全なまちづくり（5）

事業名	京急連立関連駅周辺のまちづくり
予算額	1億6, 307万円

事業のねらい	京浜急行線連続立体交差事業に併せて、京急蒲田駅、糀谷駅、雑色駅周辺を組合施行による市街地再開発事業により整備を行います。その事業主体である関係権利者組織の活動に対して支援を行います。
事業概要	<p>区は京浜急行線連続立体交差事業を契機に、京急蒲田、糀谷、雑色の3駅周辺地区において、広場などの公共施設の不足、防災上の危険性や、駅前にふさわしい土地利用がなされていないなど様々な課題を解決するために、駅前広場の整備、商店街の活性化、住環境の向上をめざしたまちづくりを推進しています。</p> <p>平成20年度は、これまでの成果を踏まえ、京急蒲田駅周辺では京急蒲田西口駅前地区市街地再開発準備組合が、糀谷駅周辺では糀谷駅前地区再開発準備組合が、雑色駅周辺では雑色駅周辺まちづくり研究会が、市街地再開発の事業化に向け検討を行います。なお、糀谷駅前地区においては、市街地再開発事業の都市計画手続きを進めています。</p>

問合せ先	担当課	交通事業本部 交通事業課		
	課長氏名	岡田 誠	電話	5744-1355
	担当者名	関根・恩田・長谷川	電話	5744-1356

【4】快適で安全なまちづくり（6）

事業名	新空港線「蒲蒲線」の整備促進
予算額	1,797万円

事業のねらい	区の東西間の移動利便の向上と、東京圏西南部地域からの空港アクセス向上に資する、新空港線「蒲蒲線」の整備事業を促進します。
事業概要	<p>新空港線「蒲蒲線」は、平成12年1月の運輸政策審議会答申第18号で、羽田空港アクセス機能の強化に資するとされ、少なくとも平成27年までに整備着手することが適当である路線とされています。</p> <p>東急多摩川線と、京急空港線とをつなぐ本路線の整備によって、区の東西方向の移動の利便性が向上し、東横線、メトロ副都心線への乗り入れによって、東京圏西南部地域からの羽田空港アクセスの強化にもなります。</p> <p>平成19年度、鉄道事業者等関係者との勉強会において、整備条件による需要の変化を検討しています。また、平成20年度には、路線計画、事業性、整備効果などについて勉強会で検討することにしています。</p> <p>整備促進の一環として、蒲蒲線整備促進区民協議会と連携し、区民の整備促進の機運を高めていきます。</p>

問合せ先	担当課	交通事業本部	交通事業課
	課長氏名	伊藤 晴司郎	電話5744-1351
	担当者名	森	電話5744-1354

【4】快適で安全なまちづくり（7）

事業名	踏切改良
予算額	6,130万円

事業のねらい	安全で快適なまちづくりを進めるため、8箇所の踏切道の改良工事を行います。
事業概要	<p>踏切道の拡幅並びに歩道部分のカラー舗装工事を鉄道事業者に委託します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本旅客鉄道 京浜東北線・東海道本線 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道部分のカラー舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 新田踏切（大森西一丁目1番16号） 上仲踏切（蒲田一丁目1番1号） 八幡踏切（仲六郷三丁目11番） ○ 東京急行電鉄 池上線・多摩川線 <ul style="list-style-type: none"> ・拡幅及び歩道部分のカラー舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 下丸子4号踏切（矢口一丁目7番15号） ・歩道部分のカラー舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 蓮沼3号・矢口渡6号踏切（西蒲田七丁目59番3号） 蓮沼4号・矢口渡7号踏切（西蒲田七丁目60番8号）

問合せ先	担当課	まちづくり推進部	まちづくり課
	課長氏名	佐々木 茂樹	電話5744-1331
	担当者名	里見	電話5744-1304

【4】快適で安全なまちづくり（8）

事業名	コミュニティバスの運行事業
予算額	641万円

事業のねらい	区内の公共交通不便地域の解消、高齢者等の移動手段の確保、観光の振興などのための手段として、コミュニティバスの運行を検討します。
事業概要	<p>区内の公共交通不便地域の解消、高齢者等の日常・社会活動の利便向上、観光の振興などのための手段として、コミュニティバスの運行を検討しています。</p> <p>平成19年度では、コミュニティバスの導入方針や導入の必要な地域の選定、さらに運行事業の方策などを区民・福祉・商工・観光関係団体の代表者や、バス事業者、行政関係者で検討しています。</p> <p>平成20年度には、選定された地域の住民や関係者、そして行政関係者で構成する「地域検討会」において、具体的に詳細な調査を行い、路線計画や運行計画などを検討することとしています。</p>

問合せ先	担当課	交通事業本部	交通事業課
	課長氏名	伊藤 晴司郎	電話5744-1351
	担当者名	森	電話5744-1354

【4】快適で安全なまちづくり（9）

事業名	橋梁の耐震整備（耐震補強整備）
予算額	3億5,683万円

事業のねらい	災害に強いまちづくりを推進するため、鉄道敷に架かる7橋と災害時の避難道路等に架かる8橋の耐震整備を進めます。
事業概要	<p>鉄道事業者と協定を結び、鉄道敷に架かる3つの跨線人道橋の耐震補強設計を委託します。</p> <p>耐震補強設計委託 2,575万円 薬師跨線人道橋、仲町跨線人道橋、町屋跨線人道橋</p> <p>問合せ まちづくり推進部 まちづくり課 課長 佐々木 茂樹 電話 5744-1331 担当 里見 電話 5744-1304</p> <p>各センターの橋梁耐震補強の概要</p> <p>大田北地域行政センター管内 耐震補強（落橋防止等）工事を行います。 耐震補強工事 1億656万円 霊山橋、日蓮橋、山王歩道橋、平和島入口歩道橋、平和島歩道橋</p> <p>問合せ 大田北地域行政センター まちなみ整備課 課長 廣瀬 達志 電話 5764-0626 担当 中野 電話 5764-0631</p>

	<p>大田西地域行政センター管内 落橋防止工事 1億8,600万円 永久橋、雪見橋、花見橋、月見橋 耐震補強設計委託 322万円 桜橋人道橋</p> <p>問合せ先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3722-3119 担当 馬場 電話 3722-3116</p> <p>大田南地域行政センター管内 多摩川沿い道路に架かる横断歩道橋 耐震補強工事 3,530万円 古市富士見歩道橋、多摩川小学校前歩道橋</p> <p>問合せ先 大田南地域行政センター まちなみ整備課 課長 吉田 博 電話 5713-2005 担当 須山 電話 5713-2007</p>
--	---

【4】快適で安全なまちづくり（10）

事業名	橋梁の耐震整備（架替整備）
予算額	1億2,280万円

事業のねらい	災害に強いまちづくりを推進するため、災害時の避難道路等に架かる3橋の耐震架替工事等を行います。
事業概要	<p>耐震架替の基本設計 二級河川呑川に架かる本村橋の架替について、地域や関係各署との調整を図るため、基本設計を行います。</p> <p>本村橋基本設計委託 800万円 （久が原一丁目3番～仲池上一丁目32番先）</p> <p>問合先 まちづくり推進部 まちづくり課 課長 佐々木 茂樹 電話 5744-1331 担当 里見 電話 5744-1304</p> <p>各センターの架替整備の概要 大田西地域行政センター管内 仲ノ橋架替工事実施設計委託 1,480万円</p> <p>問合先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3722-3119 担当 馬場 電話 3722-3116</p>

大田東地域行政センター管内 八幡橋架替工事 1億円（平成20年度分） 問合先 大田東地域行政センター まちなみ整備課 課長 狩野 公明 電話 3741-3154 担当 寺林 電話 3741-3169

【4】羽田空港及び臨海部のまちづくり（1）

事業名	基金の積立
予算額	80億円

事業のねらい	沖合展開事業により発生する跡地を、魅力ある拠点として整備、開発するため、基金に積み立てを行います。								
事業概要	<p>平成19年10月31日に開催された第48回羽田空港移転問題協議会(三者協：国、都、大田区、品川区で構成)で「羽田空港跡地利用基本計画（素案）」がまとめられました。</p> <p>この考え方に基づいて、区民にとって望ましい跡地利用を進めていくには、跡地を取得し確実に計画実現に向けて取り組んでいく必要があります。</p> <p>そのため、跡地の取得・整備に必要な財源については計画的に確保し、着実に積み立てを行います。</p> <table border="1" data-bbox="353 1008 1048 1209"> <tr> <td>羽田空港対策積立基金(平成18年度末現在高)</td> <td>28億円</td> </tr> <tr> <td>平成19年度積立金</td> <td>60億円</td> </tr> <tr> <td>平成20年度積立金</td> <td>80億円</td> </tr> <tr> <td>合計（平成20年度末積立合計見込額）</td> <td>168億円</td> </tr> </table>	羽田空港対策積立基金(平成18年度末現在高)	28億円	平成19年度積立金	60億円	平成20年度積立金	80億円	合計（平成20年度末積立合計見込額）	168億円
羽田空港対策積立基金(平成18年度末現在高)	28億円								
平成19年度積立金	60億円								
平成20年度積立金	80億円								
合計（平成20年度末積立合計見込額）	168億円								

問合せ先	担当課 経営管理部 企画財政課(空港臨海担当)
	課長氏名 藤田 正人 電話 5744-1649
	担当者名 斎藤 電話 5744-1650

【4】羽田空港及び臨海部のまちづくり（2）

事業名	空港臨海部整備基本計画の策定
予算額	781万円

事業のねらい	平成19年度に実施した空港臨海部基本調査を踏まえ、空港臨海部(空港周辺及び臨海部)の将来像を描き、その計画に沿ったまちづくりを進めます。
事業概要	臨海部の特徴を活かし、産業の活性化を図るとともに区民にとっても魅力的な地域とするため、臨海部の土地利用や都市基盤施設の方向付けを行います。

問合せ先	担当課 経営管理部 企画財政課(空港臨海担当)
	課長氏名 藤田 正人 電話 5744-1649
	担当者名 斎藤 電話 5744-1650

【5】国際交流・文化交流の充実（1）

事業名	大田区くらしのガイド外国語版作成
予算額	205万円

事業のねらい	日本語を十分に理解することが困難な区内在住の外国人に対し、緊急時の対応や制度の紹介など、生活に必要な情報を多言語で提供します。
事業概要	<p>作成概要</p> <p>1 形態 A4版 約70ページ 一色刷り 「日本語 英語」 「日本語 中国語」 「日本語 ハングル」の3種類</p> <p>2 部数 全5,000冊</p> <p>3 配付場所 区役所本庁舎・特別出張所・地域行政センター・文化センター・図書館等</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 赤上 電話5744-1227

【5】国際交流・文化交流の充実（2）

事業名	中国北京市朝陽区との交流の推進
予算額	245万円

事業のねらい	朝陽区との交流・親睦を深めることにより、国際性を高めます。
事業概要	<p>大田区は中国北京市朝陽区と合意書に基づき、青少年等の親善交流をすすめてきました。昨年は、友好10周年を記念して朝陽区親善訪問団が来日し、相互の理解を深めました。今年度は大田区から代表団を派遣し、友好関係をさらに深めていきます。</p> <p>1 代表団 6人 2 内容 朝陽区人民政府訪問 北京市行政視察</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 藤倉 電話5744-1227

【5】国際交流・文化交流の充実（3）

事業名	アメリカ合衆国セーラム市との交流の推進
予算額	343万円

事業のねらい	セーラム市との交流・親睦を深めることにより、国際性を高めます。
事業概要	<p>1 大田区民訪問団の派遣 区民訪問団をセーラム市に派遣します。 市庁舎・博物館・小中学校訪問等</p> <p>2 セーラム市民訪問団の受け入れ支援 セーラム市民訪問団の来日の受け入れを支援します。 区役所・郷土博物館・学校訪問、区民との交流会等</p> <p>3 セーラム市との絵画交流展 ① セーラム市の児童・生徒の作品の区内展示 ② 区内中学生の作品をセーラム市で展示</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 土岐 電話5744-1227

【5】国際交流・文化交流の充実（4）

事業名	友好都市パネル展及び友好都市ふれあいひろば
予算額	28万円

事業のねらい	国内の友好都市である長野県東御市と秋田県美郷町を広く区民にPRすることで、交流の発展を図ります。
事業概要	<p>1 友好都市パネル展 (1) 平成20年5月15日(木)～5月21日(水) 区役所本庁舎1階北ロビー (2) 平成20年10月15日(水)～10月20日(月) 区役所本庁舎1階北ロビー</p> <p>2 友好都市ふれあいひろば 平成20年10月18日(土)・19日(日) 蒲田駅西口駅前広場</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 荒野 電話5744-1226

【5】国際交流・文化交流の充実（5）

事業名	日本語ボランティア養成講座
予算額	140万円

事業のねらい	区内に在住する外国人への日本語支援事業として、日本語を教えるボランティア養成講座を開催し、交流の推進を図ります。
事業概要	<p>1 期間 平成20年5月末～平成21年1月末 毎週水曜日、30回（夏期・年末年始は休み）</p> <p>2 人数 30人</p> <p>3 内容 日本語教師養成指導者が、初級向け教材を使用して日本語の教授方法を中心に連続講義を行います。講座修了者は、日本語ボランティアとして区内在住外国人を支援します。</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 藤倉 電話5744-1227

【5】国際交流・文化交流の充実（6）

事業名	区民ギャラリーの整備
予算額	213万円

事業のねらい	区施設に区民団体等の作品を展示することにより、文化活動の場を提供し、活動を地域へ発信する機会を増やします。
事業概要	<p>広く区民が集まる、区の施設に区民団体等の作品を展示します。</p> <p>1 設置場所 地域行政センター、特別出張所</p> <p>2 展示作品 区民団体等の絵画、写真、書など</p> <p>3 展示開始時期 5月以降、整備ができた施設から順次開設します。</p>

問合せ先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話5744-1225
	担当者名 印牧 電話5744-1226

3 人にやさしいまちづくり 【1】障がい者福祉の充実（1）

事業名	第2期障害福祉計画の策定
予算額	940万円

事業のねらい	障害者自立支援法に基づき、第2期障害福祉計画（障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制の確保に関する計画）を策定します。
事業概要	<p>1 計画の期間 障害福祉計画は、3年を1期とします。 第1期障害福祉計画(平成18年度～20年度) 第2期障害福祉計画(平成21年度～23年度)</p> <p>2 計画の主な内容 障害者自立支援法に定める障害福祉サービス及び地域生活支援事業について次の事項を定めます。 (1) 実施する事業の内容 (2) 各年度における事業の種類ごとの実施に関する考え方及び量の見込み (3) 各事業の見込量の確保のための方策 (4) その他実施に必要な事項</p> <p>3 計画策定の方法 実態調査を踏まえ地域自立支援協議会で審議し、パブリックコメントを経て策定します。</p>
問合せ先	担当課 保健福祉部 障害福祉課
	課長氏名 佐藤 一義 電話5744-1249
	担当者名 長谷川 電話5744-1253

【1】障がい者福祉の充実（2）

事業名	地域自立支援協議会の運営
予算額	140万円

事業のねらい	障害者（児）の地域における自立した生活を支援するため、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりについて協議を行います。
事業概要	<p>1 委員の構成 相談支援事業者、福祉サービス事業者、障害者団体、就労支援関係者、福祉施設事業者、養護学校、学識経験者等</p> <p>2 協議する事項 (1) 障害福祉計画に関すること (2) 相談支援事業に関すること (3) 就労支援ネットワークに関すること (4) 地域の関係機関との連携体制の構築に関すること (5) その他障害福祉の増進に必要なこと</p>

問合せ先	担当課 保健福祉部 障害福祉課
	課長氏名 佐藤 一義 電話5744-1249
	担当者名 長谷川 電話5744-1253

【1】障がい者福祉の充実（3）

事業名	ケアホームの整備
予算額	9,552万円

事業のねらい	親亡き後の障害者や、介護者の高齢化・疾病等により介護を受けられない障害者が、地域で自立して、安心して生活を送れるよう居住の場を確保します。
事業概要	<p>1 所在地 久が原一丁目1番</p> <p>2 事業内容 旧久が原土木事務所跡地に社会福祉法人が建設するケアホームの施設整備費補助を行います。</p> <p>3 整備・運営法人 社会福祉法人東京都知的障害者育成会</p> <p>4 施設概要 (1) 事業内容 共同生活介護（ケアホーム） (2) 利用者定員 7人 (3) 利用対象 日常生活に介護を必要とする知的障害者</p> <p>5 スケジュール 平成20年8月～9月 工事着工 平成21年2月 開設</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部 障害福祉課
	課長氏名	佐藤 一義 電話5744-1249
	担当者名	亀田・山本 電話5744-1639

【1】障がい者福祉の充実（4）

事業名	短期入所事業の整備
予算額	4,679万円

事業のねらい	介護者の疾病等により一時的に介護を受けられなくなった障害者を短期間受け入れる事業で、需要・必要性が非常に高まっています。この短期入所事業を久が原地区に開設することで、サービス不足の解消を図ります。
事業概要	<p>1 所在地 久が原一丁目1番</p> <p>2 事業内容 久が原に社会福祉法人が建設するケアホームに併設のショートステイに施設整備費補助を行います。</p> <p>3 整備・運営法人 社会福祉法人東京都知的障害者育成会</p> <p>4 施設概要 (1) 事業内容 短期入所 (2) ベッド数 3床 (3) 利用対象 知的障害者</p> <p>5 スケジュール 平成20年8月～9月 工事着工 平成21年2月 開設</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部 障害福祉課
	課長氏名	佐藤 一義 電話5744-1249
	担当者名	亀田・山本 電話5744-1639

【1】障がい者福祉の充実（5）

事業名	障害者就労支援センターの設置
予算額	1, 279万円

【2】高齢者福祉の充実（1）

事業名	地域密着型サービス施設への整備費補助
予算額	2億580万円

事業のねらい	これまで培ってきた就労支援のネットワークをさらに発展させ、ハローワーク、区内養護学校、授産施設と連携し、障害者の一般就労をさらに促進します。
事業概要	<p>1 就労促進事業 就労相談、企業開拓、雇用情報の提供、就労スキル講習会、マナー研修、就労能力検査などを行います。</p> <p>2 職業訓練事業 登録実習、就労前支援（生活・作業支援）、就労支援、リセット事業（職場復帰訓練、スキルアップ実習）などを行います。</p> <p>3 就労定着支援事業 会社訪問、就労者宅家庭訪問、支援者会議、離職時支援、生活支援事業などを行います。</p> <p>4 ネットワーク事業 就労促進担当者会議（月1回）、施設見学会、就労者激励会、就労促進懇談会、事業所見学会、就労促進講演会、就労担当者セミナー（年2回）などを行います。</p>

事業のねらい	地域密着型サービス事業所の整備を促進するため、社会福祉法人、民間事業者等に対し整備費等を補助します。
事業概要	<p>1 小規模多機能型居宅介護事業 1,500万円 利用者の心身の状態や希望を踏まえて、一つの事業所で通所・訪問・短期入所サービスを組み合わせて提供する民間事業者等に対し、整備費の一部を補助します。 【対象件数】1件 【補助基準】1件当たり1,500万円</p> <p>2 認知症対応型共同生活介護事業 1億5,000万円 認知症高齢者グループホーム（認知症対応型共同生活介護）を整備する民間事業者等に対し、整備費の一部を補助します。 【対象件数】5件 【補助基準】1件当たり3,000万円</p> <p>3 グループホーム防火対策 4,080万円 認知症高齢者グループホームの防火対策を行う民間事業者等に対し、費用の一部を補助します。</p>

問合せ先	担当課	新蒲田福祉センター（4月から障害福祉課）		
	課長名	市川 邦彦	電話	3734-0763
	担当名	西塚	電話	3734-0763

問合せ先	担当課	保健福祉部	高齢福祉課
	課長氏名	外崎 光生	電話 5744-1266
	担当者名	松島	電話 5744-1637

【2】高齢者福祉の充実（2）

事業名	介護保険指定事業者の指導
予算額	633万円

事業のねらい	介護給付適正化及び介護サービス事業者指導体制を強化します。
事業概要	<p>介護支援専門員（ケアマネジャー）有資格者の非常勤職員を2名採用し、介護サービス事業者の指導教務を行います。</p> <p>【業務内容】</p> <p>（1）指導係職員が行う実地指導に同行し、運営基準等の遵守状況を検査するなどの、介護サービス事業者への指導、助言業務を行います。</p> <p>（2）ケアマネジャー2名で各事業者を訪問し、利用者の状況に応じた適切なプランの作成及び提供状況、介護報酬請求内容の点検業務を行います。</p> <p>（3）介護保険に関する利用者及び事業者からの苦情・相談業務を行います。</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部	介護高齢医療課
	課長氏名	菊地 宏明	電話 5 7 4 4 - 1 2 4 8
	担当者名	半田	電話 5 7 4 4 - 1 3 5 9

【2】高齢者福祉の充実（3）

事業名	認知症高齢者支援事業
予算額	43万円

事業のねらい	認知症高齢者が安心して地域で暮らし続けられるよう、認知症サポーターの育成に取り組みます。
事業概要	<p>1 認知症サポーター育成</p> <p>認知症サポーターについて広く区民に周知する一方、1,000人の認知症サポーター育成を目指し「認知症サポーター育成講座」を開催します。</p> <p>また、認知症サポーターの地域活動を活性化していくため、認知症サポーターに対する講演会や情報交換の場を設けていきます。</p> <p>※「認知症サポーター」</p> <p>認知症についての知識を持ち、地域で暮らす認知症の人やその家族を日常の生活場面で支援する区民</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部	高齢事業課
	課長氏名	小泉 邦雄	電話 5 7 4 4 - 1 2 5 5
	担当者名	小鳥	電話 5 7 4 4 - 1 6 2 4

【2】高齢者福祉の充実（4）

事業名	高齢者支え合いネットワーク
予算額	18万円

事業のねらい	<p>ひとり暮らし等の高齢者が不安なく元気に暮らしていくためには、地域社会の中での支え合いが必要です。</p> <p>区では、大田区地域保健福祉計画（平成17年度～21年度）に基づき、区民参画による支え合いの地域社会を目指し「支え合いネットワークの促進」に取り組んできました。</p> <p>平成19年度までの「調査・検討」の段階から、平成20年度「推進」の段階へと事業展開していくため、広く区民に普及啓発する活動に取り組みます。</p>
事業概要	<p>1 高齢者支え合いネットワークの普及啓発</p> <p>講演会・シンポジウム開催</p> <p>〔参加人数〕 150人 規模</p> <p>〔開催回数〕 1回</p> <p>「支え合いネットワーク」に関し、区民にこの取り組みへの理解を深めることや、ボランティア等の活動の担い手を募ることなどを目的に情報発信の場として開催します。</p>
問合せ先	担当課 保健福祉部 高齢事業課
	課長氏名 小泉 邦雄 電話 5744-1255
	担当者名 小山 電話 5744-1257

【2】高齢者福祉の充実（5）

事業名	介護予防支援事業推進
予算額	9,440万円

事業のねらい	<p>介護予防事業が効果的かつ円滑に進められるように、区独自に介護予防事業の補完施策を実施しています。</p> <p>前年度の対象者把握の強化・介護予防事業従事者研修に加え、平成20年度は、医師による介護予防の指導の実施に取り組みます。</p>
事業概要	<p>1 医師による介護予防指導</p> <p>特定健診等に併せて行う生活機能評価時に、受診者一人ひとりに対して医師による専門的な立場からの介護予防指導を実施します。</p> <p>2 訪問による対象者把握の強化</p> <p>ひとり暮らし高齢者で特定健診等を受診していない方等に対して、看護師が訪問し健診の受診や介護予防事業への参加勧奨を行い、介護予防事業につなげます。</p> <p>3 介護予防従事者研修</p> <p>介護予防事業従事者研修を実施し、区民に対して直接介護予防を指導・啓発する者のレベルアップを図ります。</p>
問合せ先	担当課 保健福祉部 高齢事業課
	課長氏名 小泉 邦雄 電話 5744-1255
	担当者名 小島 電話 5744-1624

【2】高齢者福祉の充実（6）

事業名	介護予防事業〔介護保険特別会計〕
予算額	2億5,545万円

事業のねらい	<p>高齢者が元気で、自分らしく暮らし続けられるよう、各種の介護予防事業を実施しています。</p> <p>平成20年度は、介護予防の普及啓発や事業参加への勸奨活動の強化を図るとともに、新たに認知症予防の事業に取り組みます。</p>
事業概要	<p>1 通所型介護予防事業 特定高齢者の方に①運動器機能向上②栄養改善③口腔機能向上の介護予防教室を行います。</p> <p>2 訪問型介護予防事業 特定高齢者で閉じこもりや認知症、うつ等の症状があり通所が難しい方には、理学療法士等が訪問して介護予防事業を実施します。</p> <p>3 一般高齢者向け介護予防事業 特定高齢者に該当しない方に対しては、家庭でも行える簡易な内容の介護予防教室を開催します。</p> <p>4 平成20年度の新たな取り組み (1)参加型のミニイベントや老人いこいの家での相談会などを開催し、普及啓発活動の充実を図ります。 (2)認知症講演会や認知症予防教室（モデル事業）の実施など認知症予防の事業に取り組みます。</p>
問合せ先	<p>担当課 保健福祉部 高齢事業課</p> <p>課長氏名 小泉 邦雄 電話5744-1255</p> <p>担当者名 小鳥 電話5744-1624</p>

【2】高齢者福祉の充実（7）

事業名	第4期介護保険事業計画の策定〔介護保険特別会計〕
予算額	761万円

事業のねらい	<p>区の介護保険事業を円滑に実施するために、平成21年度から23年度の3か年を第4期として介護保険事業計画を策定します。</p>
事業概要	<p>本計画は、区の介護保険事業全般にわたり、その基本となる考え方やサービス量の見込などを定めるもので、区の介護保険事業運営の基本となる計画であります。</p> <p>区では、昨年9月に学識経験者や保健・医療・福祉関係者、自治会等代表者、公募委員からなる地域保健福祉計画推進会議介護保険専門部会を立ち上げ、計画策定や事業運営について検討をいただいております。</p> <p>計画策定においては、専門部会や区民説明会におけるご意見を反映しながら、これまでの介護サービスの給付実績や、平成19年度に実施しました高齢者等への実態調査結果等をもとに、介護サービスの必要量及び見込量を推計し、平成21年度から3年間の介護保険事業費用の見込みから、第1号被保険者の保険料を設定するとともに、介護サービスの基盤整備や供給体制の確保のための方策を定めます。</p>
問合せ先	<p>担当課 保健福祉部 高齢福祉課</p> <p>課長氏名 外崎 光生 電話5744-1266</p> <p>担当者名 背黒 電話5744-1259</p>

【3】子育て支援の充実（1）

事業名	保育園・児童館等の災害時危険防止対策 (飛散防止膜付蛍光灯・窓ガラス飛散防止)
予算額	8, 178万円

事業のねらい	保育園、児童館等の子育て支援施設において、地震等災害発生時の危険防止対策として、施設内の照明、窓ガラスに飛散防止のための措置を行います。
事業概要	<p>1 飛散防止膜付蛍光灯 子育て支援施設内の照明（蛍光灯）を飛散防止膜付の蛍光灯に交換します。</p> <p>(1) 対象施設 121 施設 (保育園・児童館・わかばの家・子ども家庭支援センター)</p> <p>(2) 予算額 1,805 万円</p> <p>2 窓ガラス飛散防止 子育て支援施設内の窓ガラス（強化ガラス等の飛散防止効果のあるガラスは除く。）に飛散防止フィルムを貼付します。</p> <p>(1) 対象施設 118 施設 (保育園・児童館)</p> <p>(2) 予算額 6,373 万円</p>

問合せ先	担当課	こども育成部	子育て支援課
	課長氏名	井上 隆	電話 5 7 4 4 - 1 2 7 1
	担当者名	松坂	電話 5 7 4 4 - 1 2 7 2

【3】子育て支援の充実（2）

事業名	保育の充実、子育て環境の向上 (鶯の木保育園の改築、(仮称)久が原一丁目保育園新設)
予算額	2億331万円

事業のねらい	<p>1 保育園入所の待機児が多い地域である久が原地区に遊休地を利用し保育園を新設します。</p> <p>2 老朽化施設の保育環境の向上と待機児解消を図るため幼稚園跡地を活用し鶯の木保育園の改築を行います。</p>		
事業概要	<p>1 (仮称)久が原一丁目保育園の新設計画</p> <p>(1) 建設予定地 久が原一丁目1番(旧久が原土木事務所跡地)</p> <p>(2) 計画規模 敷地面積約 1,099 m²、 延床面積約 660 m²、地上 2階建て、鉄骨造</p> <p>(3) 工事予定 平成 20 年 3 月着工、11 月中旬竣工</p> <p>(4) 開園等 平成 20 年 12 月 1 日 保育定員 60 人</p> <p>(5) 予算額 1 億 8,264 万円 (H20 年度工事費、備品類)</p> <p>2 鶯の木保育園の改築計画</p> <p>(1) 建設予定地 千鳥二丁目 28 番 11 号 (区立千鳥幼稚園跡地、平成 20 年度末廃止)</p> <p>(2) 計画規模 敷地面積約 1,127 m²、 延床面積約 1,200 m²、地上 2階建て、鉄骨造</p> <p>(3) 建築計画 平成 20 年度実施設計、平成 21 年 8 月着工、平成 22 年 10 月竣工</p> <p>(4) 開園等 平成 22 年 12 月、保育定員 130 人</p> <p>(5) 予算額 2,067 万円 (実施設計費等)</p>		
問合せ先	担当課	こども育成部	子育て支援課
	課長氏名	井上 隆	電話 5 7 4 4 - 1 2 7 1
	担当者名	田中	電話 5 7 4 4 - 1 6 4 2

【3】子育て支援の充実（3）

事業名	民間保育園の改修・改築補助
予算額	1億4,642万円

事業のねらい	社会福祉法人等の民間保育園に対し、老朽化した施設の改築を促進し、定員の見直し等、保育環境の整備を図る目的で改築費用の一部を補助します。
事業概要	<p>1 桐里保育園の改築 3,192万円</p> <p>(1) 所在地 大田区池上1丁目13番</p> <p>(2) 竣工予定 平成20年7月31日</p> <p>(3) 規模</p> <p>①現行 延床面積260.3㎡ 定員64名</p> <p>②改築後 延床面積448.5㎡ 定員80名</p> <p>2 子供の家保育園の改築 1億1,450万円</p> <p>(1) 所在地 大田区大森東5丁目2番</p> <p>(2) 竣工予定 平成20年度中</p> <p>(3) 規模</p> <p>①現行 延床面積547.1㎡ 定員92名</p> <p>②改築後 延床面積686.8㎡ 定員99名</p>

問合せ先	担当課	こども育成部 保育サービス課
	課長氏名	平野 幸枝 電話5744-1276
	担当者名	相馬 電話5744-1279

【3】子育て支援の充実（4）

事業名	母子健康診査 (妊婦健康診査公費負担拡大)
予算額	7億1,736万円

事業のねらい	<p>区は、妊産婦・乳幼児の疾病の予防・早期発見等母子保健の向上を目的に、母子保健法に基づく各種健診を実施しています。</p> <p>平成20年度、妊婦健康診査公費負担回数を14回に拡大して実施します。併せて超音波検査は年齢を問わず1回実施とし、一層の充実を図っていきます。</p>
事業概要	<p>1 拡大内容</p> <p>(1) 妊婦健康診査</p> <p>区は、妊婦の健康と、安全な出産のために、定期的な健診について、一部公費負担を実施しています。平成20年度、初回検査と2回目以降合わせて14回の公費負担を実施します。(19年度 前期・後期各1回) 予定者数 延72,200人(19年度 延10,400人)</p> <p>(2) 超音波検査</p> <p>平成20年度、年齢を問わず1回の公費負担を実施します。(19年度 35歳以上 1回) 予定者数 6,000人(19年度 1,000人)</p> <p>2 平成20年度予算概要</p> <p>妊婦健康診査 5億9,141万円</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部 計画調整課(地域保健担当課長)
	課長氏名	宇佐見 衛 電話5744-1261
	担当者名	飯田 電話5744-1265

【4】区民の健康づくり（1）

事業名	肝炎ウイルス検査（保健所）の実施
予算額	514万円

事業のねらい	B型及びC型肝炎ウイルスに感染している可能性のある方に対して、地域の医療機関で肝炎ウイルス検査の機会を提供し、早期発見、早期治療につなげることを目的としています。
事業概要	<p>区内在住の15歳以上39歳以下の方でB型及びC型肝炎ウイルスに感染している可能性のある方を対象に、平成20年度対応として、肝炎ウイルス検査を医師会に委託して実施します。</p> <p>保健所の検査事業として実施するもので、本人の申込みにより受診いただくものです。一人1回に限り区が検査費用を負担します。</p> <p>なお、40歳以上で他の制度で検査を受ける機会がない方も対象となります。</p>

問合せ先	担当課	保健所	健康推進課
	課長氏名	宇佐見 衛	電話5744-1261
	担当者名	島貫	電話5744-1263

【4】区民の健康づくり（2）

事業名	生活習慣病健康診査の充実 (乳がん検診 8,000人他)
予算額	16億6,398万円

事業のねらい	<p>区は、健康診査やがん検診など各種健診を実施し、「区民の健康づくり」を支援しています。</p> <p>平成20年度、健康増進法に基づく健康診査事業の新しい実施体制を確立するとともに、乳がん検診の予定数を拡大し、一層の充実を図っていきます。</p>
事業概要	<p>1 充実を図る健診内容</p> <p>(2) 健康診査</p> <p>① 医療保険未加入者を対象に特定健診に準じる健診を実施します。予定者数 5,000人</p> <p>② 胸部エックス線検査を引き続き実施します。 予定者数 141,000人</p> <p>③ 特定健診の対象外とされた検査項目について、追加して引き続き実施します。予定者数 96,000人</p> <p>(2) 乳がん検診 予定数を増やして実施します。予定者数 8,000人 (19年度 6,000人)</p> <p>2 平成20年度予算概要</p> <p>(1) 生活習慣病基本健康診査 8億9,886万円</p> <p>(2) 乳がん検診 9,744万円</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部	計画調整課(地域保健担当課長)
	課長氏名	宇佐見 衛	電話5744-1261
	担当者名	飯田	電話5744-1265

【4】区民の健康づくり（3）

事業名	健康入浴大学（パイロット事業）
予算額	22万円

事業のねらい	区内の公衆浴場を活用して、高齢者を対象に入浴を通じての健康増進を図ります。入浴効果の講義、健康体操、血圧測定などを実施します。
事業概要	<p>平成20年度までの2か年計画として、区内の70か所以上ある公衆浴場のうち、8か所を会場として出前型の「健康入浴大学」を実施します。</p> <p>1 対象者：区内のおおむね65歳以上の高齢者</p> <p>2 メニュー： (1)血圧測定、健康相談 (2)転倒予防・認知症予防の講義 (3)体操・指運動・ゲーム等</p> <p>3 講師：地域行政センターの保健師 理学療法士等（外部）</p> <p>浴場の営業時間前の午後の時間帯を利用し、講習会終了後、楽しく入浴をしてもらいます。</p>

問合せ先	担当課	保健所 健康推進課
	課長氏名	宇佐見 衛 電話 5744-1261
	担当者名	塚本 電話 5744-1263

【4】区民の健康づくり（4）

事業名	小規模企業健診助成の新設
予算額	2億846万円

事業のねらい	従業員数29人以下の小規模企業等が労働安全衛生法上の健康診断を実施した場合、その企業等に健診費用の一部を助成して、小規模企業等で働く従業員の健康管理を支援します。
事業概要	<p>1 対象企業等 大田区内に本社を有する、従業員数29人以下の小規模企業等が、労働安全衛生法上の健康診断を実施した場合に対象となります。但し、法人事業税が課税されていない等の申請要件があります。また、助成の対象とする従業員は大田区在住の方とします。</p> <p>2 助成費用 健康診断を受診した従業員一人につき4,000円を助成します。健診終了後、領収書等の必要書類を添付して助成の申請をしていただきます。</p> <p>3 実施規模 助成対象企業等 14,800か所 助成対象従業員数 52,080人</p>

問合せ先	担当課	保健福祉部 計画調整課
	課長氏名(地域保健担当課長)	宇佐見 衛 電話 5744-1261
	担当者名(保健所健康推進課)	落合 電話 5744-1262

【5】未来を担う子どもたちのために（1）

事業名	(仮称)新おおた教育推進プラン策定 小中一貫教育の検討
予算額	235万円

事業のねらい	子どもたちを取り巻く状況が大きく変化し、教育改革論議が深まる中、子どもたちの生きる力を育み、未来を切り拓く新たな教育施策を展開します。
事業概要	<p>【(仮称)新おおた教育推進プランの策定】</p> <p>計画立案に向け検討会を設け、大田区の教育の現状を調査・分析し、(仮称)新おおた教育推進プラン(原案)を策定します。</p> <p>【小中一貫教育の検討】</p> <p>現在、様々な形で展開されている小中一貫教育について、それぞれの教育効果・運営方法等を調査・分析します。</p> <p>小中一貫教育検討委員会を設け、各自治体で実施している状況・効果等を検証し、大田区における小中一貫教育のありかたについて検討します。</p>

問合せ先	担当課 教育委員会事務局 庶務課
	課長氏名 平山 政雄 電話5744-1421
	担当者名 玉田 電話5744-1422

【5】未来を担う子どもたちのために（2）

事業名	学習指導等特別講師の配置 学習効果測定の実施
予算額	7,552万円

事業のねらい	学校に学習指導等特別講師を配置し、授業の支援や補習等を行い、児童・生徒の学力向上を図ります。また、全小中学校において学習指導の効果測定を行い、授業改善や学力向上を推進するための基礎資料とします。
事業概要	<p>1 学習指導等特別講師の配置（4,387万円） 教員免許を有する人や学習指導に関心を持つ人を非常勤職員として採用します。</p> <p>2 学習効果測定の実施（3,165万円） 小学校第4学年以上、中学校全学年に学習効果測定を行います。小学校は、国語、算数、理科、社会を、中学校は国語、数学、理科、社会、英語（中学1年生は英語を除く）の教科で効果測定を実施します。実施時期は年度初めとします。</p>

問合せ先	担当課 教育委員会事務局 指導室
	課長氏名 鈴木 邦夫 電話5744-1434
	担当者名 竹下 電話5744-1436

【5】未来を担う子どもたちのために（3）

事業名	外国人、帰国児童・生徒日本語特別指導の充実
予算額	3, 496万円

事業のねらい	日本語の読み書き能力が十分でなく、授業を理解することが困難な外国人、帰国児童・生徒に対して、日本語の指導を行い、日本における生活や学校での学習に対する適応力を高めます。
事業概要	日本語の指導を必要とする児童・生徒を対象とした日本語指導教室を設置し、対象者の状況に応じて通級指導や在籍校への講師派遣を行います。 指導時間は1人あたり60時間を限度とします。対象となる児童・生徒数は110人が見込まれています。

問合せ先	担当課	教育委員会事務局 指導室		
	課長氏名	鈴木 邦夫	電話	5744-1434
	担当者名	中村	電話	5744-1436

【5】未来を担う子どもたちのために（4）

事業名	中学校部活動外部指導員の充実
予算額	2, 288万円

事業のねらい	次代を担う子どもたちが、集団活動を通して生活規律を学ぶとともに、体力の向上や探究心の向上が図れるよう、青少年の文化・スポーツ活動を支援しています。特に、中学生の部活動について、生徒により高い技術的指導が提供できるように、校外指導員の充実を図ります。
事業概要	中学校部活動外部指導員報償費 20年度 2, 288万円 (19年度 1, 144万円)

問合せ先	担当課	教育委員会事務局 社会教育課		
	課長氏名	柿本 伸二	電話	5744-1446
	担当者名	近藤	電話	5744-1445

【5】未来を担う子どもたちのために（5）

事業名	羽田中学校の改築
予算額	3億6,462万円

事業のねらい	老朽化した建物を改築し、生徒に対する学習環境の充実を図りま
事業概要	<p>これからの時代を担う子どもたちの学びの場として、少人数学級等多様な学習形態に対応するほか、ランチルーム、武道場を設置します。</p> <p>また、環境配慮型のエコスクールを目指し、高効率の設備の導入や屋上緑化のほか、学校施設で初めて太陽光エネルギーを活用した発電設備を設置し、その効果を検証します。</p> <p>改築工事期間中は、既存校舎・体育館を使用して授業を行い、完成後解体します。</p> <p>所在地：東糀谷 6-10-12</p> <p>改築規模：校舎＝鉄筋コンクリート造地上5階建て 体育館＝鉄筋コンクリート造地上5階建て</p> <p>延べ床面積：9,894㎡ (スケジュール)</p> <p>20年度～22年度 校舎・体育館改築工事 23年度 プール・外構工事</p>
問合せ先	<p>担当課 教育委員会事務局 施設担当課</p> <p>課長氏名 玉川 一二 電話 5744-1430</p> <p>担当者名 岡元 電話 5744-1399</p>

4 地球環境にやさしいまちづくり 【1】緑化の推進（1）

事業名	こらぼ大森グランド緑化
予算額	3,911万円

事業のねらい	「こらぼ大森」のグラウンドを芝生化し、地域との協働による芝生の維持管理を実践することにより、地域コミュニティの活性化による地域力の向上と緑化の推進を図ります。
事業概要	<p>事業内容</p> <p>芝生化予定面積 約2,000㎡</p> <p>土壌改良、配水管工事、養生等含めて約5ヶ月を予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費 3,505万円 ・備品等 406万円
問合せ先	<p>担当課 大田北地域行政センター 大森西特別出張所</p> <p>課長氏名 市野 由香里 電話3764-6321</p> <p>担当者名 落合 電話3764-6321</p>

【1】緑化の推進（2）

事業名	小中学校壁面、屋上緑化
予算額	8,799万円

事業のねらい	地球にやさしいまちづくりや児童生徒の環境教育を進めるため、学校施設を活用した緑化を推進します。
事業概要	<p>1 壁面緑化 校舎の壁面から約1m離れた位置にネットを敷設して、植物を登はんさせます。 小学校4校 2,737万円</p> <p>2 屋上緑化 校舎屋上に雨水を貯めるトレーと軽量の土壌パレット設置し、その上に植物を植えます。 中学校4校 6,062万円</p> <p>※実績 平成18・19年度 壁面緑化：小学校8校 屋上緑化：中学校8校</p>

問合せ先	担当課 教育委員会事務局 施設担当課
	課長氏名 玉川 一二 電話5744-1430
	担当者名 上村 電話5744-1399

【1】緑化の推進（3）

事業名	校庭芝生化
予算額	8,185万円

事業のねらい	広い敷地を有する学校の校庭を芝生化することで、ヒートアイランド対策とともに、児童生徒に対する環境学習の充実を図ります。
事業概要	<p>1 新規工事 2校 7,914万円 概ね3,000㎡（予定）</p> <p>2 既設校維持管理支援 新宿小学校・平成19年度整備 専門業者へ定期点検・管理指導を委託します。 271万円</p> <p>※日常の管理などは、学校、PTA、自治会・町会等による維持管理組織の協力により実施します。</p>

問合せ先	担当課 教育委員会事務局 施設担当課
	課長氏名 玉川 一二 電話5744-1430
	担当者名 長谷川 電話5744-1399

【2】緑あふれる公園の整備（1）

事業名	都市計画公園の整備 大森ふるさとの浜辺公園の整備
予算額	4,941万円

【2】緑あふれる公園の整備（2）

事業名	都市計画公園の整備 （仮称）北馬込一丁目公園の整備
予算額	7,988万円

事業のねらい	公園利用者から要望の強い日除け施設や大型複合遊具などを新たに整備して、利用者へのサービス向上と公園の魅力アップを図る。
事業概要	<p>1 日除け施設整備工事 2,941万円 パーゴラ、テーブル等の日除け休憩施設 4箇所</p> <p>2 複合遊具等整備工事 2,000万円 23区最大級のローラー滑り台を併設する大型複合遊具とベンチ等の休憩施設を整備する。</p>

事業のねらい	区民に潤いと安らぎの空間を提供するため、都市計画公園として整備する。
事業概要	<p>総面積約2,246㎡を整備する。</p> <p>整備内容としては、防災機能を有する広場・園路の整備及び遊具・休憩施設・公園便所・運動設備などを設置する。</p>

問合せ先	担当課 大田北地域行政センター まちなみ整備
	課長氏名 廣瀬 達志 電話5764-0626
	担当者名 石橋 電話5764-0631

問合せ先	担当課 大田北地域行政センター まちなみ整備
	課長氏名 廣瀬 達志 電話5764-0626
	担当者名 山本 電話5764-0631

【2】緑あふれる公園の整備（3）

事業名	都市計画公園の整備 田園調布せせらぎ公園の整備
予算額	9億5,782万円

事業のねらい	区民生活に安らぎを与える「潤い空間づくり」を進めます。 〔田園調布せせらぎ公園〕 用地を段階的に取得し、区内に残された貴重な緑地空間を保全するとともに公園として整備します。
事業概要	所在地 大田区田園調布一丁目53番 拡張用地購入 田園調布一丁目53番1 2621.43㎡ 拡張用地購入 田園調布一丁目30番45,50 193.70㎡ 不動産鑑定委託 第2期整備基本設計委託 整備工事
問合せ先	担当課 大田西地域行政センターまちなみ整備課
	課長氏名 菅 三男 電話3722-3119
	担当者名 宮部 電話3721-1546

【2】緑あふれる公園の整備（4）

事業名	都市計画公園の整備 上池台小池公園の整備
予算額	1億5,900万円

事業のねらい	区民生活に安らぎを与える「潤い空間づくり」を進めます。 〔上池台小池公園〕 区内に残された貴重な池を再生し、親水性豊かな公園として整備します。
事業概要	所在地 大田区上池台一丁目36番 面積 11,110.03㎡ 整備工事2期目（公園施設整備）
問合せ先	担当課 大田西地域行政センターまちなみ整備課
	課長氏名 菅 三男 電話3722-3119
	担当者名 馬場 電話3722-3116

【2】緑あふれる公園の整備（5）

事業名	都市計画公園の整備 多摩川台公園の整備
予算額	900万円

【2】緑あふれる公園の整備（6）

事業名	都市計画公園の整備 洗足池水路整備
予算額	5,400万円

事業のねらい	区民生活に安らぎを与える「潤い空間づくり」を進めます。 〔多摩川台公園〕 公園に隣接し取得した用地に園路・植栽を整備します。
事業概要	所在地 大田区田園調布一丁目 63 番 増設面積 383.13 m ² 整備工事
問合せ先	担当課 大田西地域行政センターまちなみ整備課
	課長氏名 菅 三男 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 9
	担当者名 馬場 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 6

事業のねらい	区民生活に安らぎを与える「潤い空間づくり」を進めます。 〔洗足池水路整備〕 洗足池の主な水源である水路を自然豊かな散策路として整備します。
事業概要	所在地 大田区南千束二丁目 15 番から 12 番先 延長 125 m 整備工事
問合せ先	担当課 大田西地域行政センターまちなみ整備課
	課長氏名 菅 三男 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 9
	担当者名 馬場 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 6

【3】環境にやさしい基盤整備（1）

事業名	道路改良事業（再生材の活用）
予算額	7億8,610万円

事業のねらい	清掃工場で発生する焼却灰を溶解処理して生成されるスラグを、アスファルト・コンクリート舗装の材料として再利用することにより廃棄物の減量化を図り、環境に配慮していきます。
事業概要	<p>再生材の活用</p> <p>清掃工場で発生する焼却灰を溶解処理して生成されるスラグのうち226tを、区道の道路改良事業のアスファルト・コンクリートの材料として再利用します。このことで、最終処分場に持ち込む廃棄物の減量化を図り、環境に配慮していきます。</p> <p>問合先 まちづくり推進部 まちづくり課 課長 佐々木 茂樹 電話 5744-1331 担当 明立 電話 5744-1304</p> <p>各センターの道路改良の概要</p> <p>大田北地域行政センター管内 安全・快適な歩・車道整備を行います。 箇所：山王二丁目26番から18番先他7件 予算額：2億3,205万円 延長：1,960m（面積9,107㎡） 問合先 大田北地域行政センター まちなみ整備課 課長 廣瀬 達志 電話 5764-0626</p>

担当 中野 電話 5764-0631
大田西地域行政センター管内 箇所：田園調布五丁目45番から47番先他10件 予算額：1億8,349万円 延長：1,230m（面積5,723㎡） 問合先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3722-3119 担当 馬場 電話 3722-3116
大田南地域行政センター管内 箇所：西蒲田一丁目19番から四丁目7番先他4件 予算額：1億7,902万円 延長：1,925m（面積7,810㎡） 問合先 大田南地域行政センター まちなみ整備課 課長 吉田 博 電話 5713-2005 担当 須山 電話 5713-2007
大田東地域行政センター管内 箇所：羽田二丁目28番から31番先他6件 予算額：1億9,154万円 延長：2,200m（面積13,396㎡） 問合先 大田東地域行政センター まちなみ整備課 課長 狩野 公明 電話 3741-3154 担当 寺林 電話 3741-3169

【3】環境にやさしい基盤整備（2）

事業名	桜のプロムナードの整備
予算額	4,935万円

事業のねらい	洗足池から洗足流れ、馬込の桜並木、内川河口に至る区間を水と緑のゆとりある連続性を持った緑道として散策路整備を行います。
事業概要	<p>内川護岸耐震補強工事（都施工）・護岸補修工事（区施工）の完了に伴い、拡幅された側道部の整備工事を行います。</p> <p>道路改修整備工事（桜のプロムナード） 2,835万円 （内川橋～新橋の右岸） （大森橋～内川橋の両岸）</p> <p>道路改修整備工事（桜のプロムナード） 2,100万円 （式之橋～諏訪橋の左岸）</p>

問合せ先	担当課 大田北地域行政センター まちなみ整備課
	課長氏名 廣瀬 達志 電話5764-0626
	担当者名 中野 電話5764-0631

【3】環境にやさしい基盤整備（3）

事業名	水と緑の散策路整備
予算額	8,537万円

事業のねらい	多摩川の川沿いを散策できる遊歩道として整備し、潤いの場を創出します。あわせて、車道の改良も行います。
事業概要	<p>アスファルト舗装工事</p> <p>地域の準幹線道路である多摩川堤防上の通りの交通環境を安全で快適なものにするため、歩行者・自転車にはガードレール等で車道と分離し、植栽を配した散策歩道を整備するとともに、経年による路面損傷の著しい車道の舗装一新工事を行います。</p> <p>なお、これは平成20・21年度2か年の事業です。平成20年度は約1,000mのうち500m程度を整備工事します。</p> <p>大田南地域行政センター管内 箇所：西六郷二丁目33番から三丁目32番先 延長：約500m</p>

問合せ先	担当課 大田南地域行政センター まちなみ整備課
	課長氏名 吉田 博 電話5713-2005
	担当者名 須山 電話5713-2007

【4】環境にやさしい施設整備（1）

事業名	庁舎・公共施設の省エネ化 （1）本庁舎照明の省エネ化
予算額	1,190万円

事業のねらい	照明器具の更新をすることによって、本庁舎の照明使用電力を約35%削減し、CO ₂ 等の発生量を抑制し、地球温暖化防止対策を講じます。
事業概要	<p>本庁舎は、平成20年で改修から10年が経過し、照明器具の更新時期が迫っています。</p> <p>これを機に、照明器具を省エネ型に更新することによって、照明の電力使用量を約35%削減します。CO₂排出量で換算すると、年間約23,000kgの削減ができます。</p> <p>実施計画は、初年度（20年度）1ブロックのみ施工し、効果を測定・検証した上で、次年度から、単年度あるいは複数年で施工する計画をたて、全面実施する予定です。</p>

問合せ先	担当課	経営管理部 総務課	
	課長氏名	伊藤 勝康	電話5744-1141
	担当者名	星	電話5744-1147

【4】環境にやさしい施設整備（2）

事業名	庁舎・公共施設の省エネ化 （2）空調機の省エネルギー化、各施設における省エネルギー化
予算額	3億1,618万円

事業のねらい	区有施設から発生する温暖化ガスの削減に率先して取り組み、カーボンマイナス都市づくりを推進すると共に、環境にやさしい施設整備を目指します。
事業概要	<p>【設備システムの高効率化】</p> <p>空調機器は省エネルギーの目標基準を達成した高効率空調機器の採用により、CO₂排出量の削減に取り組みます。</p> <p>また、本庁舎の蛍光灯器具の一部について試行的にエネルギー消費効率の良いものに替え検証して次年度以降の導入を考えてまいります。</p> <p>これらは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」いわゆる「省エネ法」で指定する「特定機器」であり、その中で最も省エネ性能が優れている機器基準以上（トップランナー基準）の性能を有する機器です。</p>

問合せ先	担当課	経営管理部 施設管理課	
	課長氏名	荒井 昭二	電話5744-1395
	担当者名	伊東	電話5744-1397

【5】環境配慮型経営及び環境意識啓発の充実（1）

事業名	エコアクション21取得支援
予算額	104万円

事業のねらい	<p>環境への取り組みを取引の条件とする企業が多くなる中で、大田区の企業も環境への配慮に取り組もうとする企業が増えてきました。</p> <p>企業は、環境への取り組みを行うことで、発注企業への信頼性の向上を図ることができ、販路拡大と経営基盤の強化につなげることができます。</p>
事業概要	<p>1 環境啓発セミナー エコアクション21の認証取得の促進や、REACH規制（※1）やRoHS指令（※2）といった環境規制に対する情報提供を行うための講演会やセミナーを開催します。</p> <p>2 エコアクション21認証取得助成 エコアクション21認証取得にかかる経費のうち、コンサルタント費を除く取得経費の2分の1（上限10万5千円）を助成します。</p> <p>※1 REACH規制…EU諸国における化学物質使用の規制</p> <p>※2 RoHS指令…電気電子機器に含まれる有害物質（鉛、水銀など）の使用制限。国によって基準が異なり、日本の規制に適合してもEUで不適合になることもある。</p>

問合せ先	担当課	産業経済部（財団法人大田区産業振興協会）		
	課長氏名	近藤 倫生	電話	3733-6435
	担当者名	田口	電話	3733-6144

【5】環境配慮型経営及び環境意識啓発の充実（2）

事業名	区民との協働による地球温暖化対策の推進
予算額	409万円


事業のねらい	「大田区地球温暖化対策地域推進計画」に基づいた取組を具体化するため、区民や事業者が参加する協議会を設置運営します。また 省エネ・温暖化防止策を広く区民へ普及するための事業を実施します。
事業概要	<p>1 地球温暖化対策地域協議会の運営支援業務委託事業</p> <p>協議会では、行動指針を策定し、区民や事業者との連携による幅広い取組を進めます。これらを効率的かつ効果的に行うために、他自治体で協議会運営経験のある専門機関へ運営支援業務を委託します。</p> <p>(1) 開催回数 年4回</p> <p>(2) 委員 公募区民・町会代表・事業者・NPO など</p> <p>(3) 協議会での検討内容</p> <p>地球温暖化について、区民や事業者が連携しながら具体的な対策を進めるための話し合いを行います。</p> <p>(4) 協議会運営支援業務委託内容</p> <p>①協議会開催支援</p> <p>②個別行動指針等検討</p> <p>③協議会運営支援</p>

	<p>2 緑のカーテン普及啓発事業</p> <p>つる性の植物を窓の外に這わせることは、夏の強い日差しを和らげ、室温の上昇を抑える効果があります。これにより、冷房使用を抑え、エネルギーの使用抑制を図るとともに緑による二酸化炭素の固定化もできます。</p> <p>(1) 緑のカーテン普及講演会の実施</p> <p>夏期に緑のカーテンを完成するには、春に種まきを実施する必要があるため、講演会を春に開催します。講師には、緑のカーテンを実施している NPO 法人の方を予定しています。</p> <p>(2) 朝顔の種の配付</p> <p>講演会参加者へ朝顔の種を配付し、実践を促します。</p> <p>(3) 緑のカーテン実践者の紹介</p> <p>既に緑のカーテンを実践している区民や講演会参加者の緑のカーテンを環境イベントやHPで紹介し、区民へ広く周知していきます。</p>
--	---

問合せ先	担当課 まちづくり推進部 環境保全課
	課長氏名 榎田 隆一 電話 5744-1361
	担当者名 西川 電話 5744-1362

【5】環境配慮型経営及び環境意識啓発の充実（3）

事業名	カッティングカーの導入
予算額	187万円

事業のねらい	環境学習は年々盛んになっています。清掃車にふれる機会を増やし、児童や生徒の環境意識の涵養に更に効果を上げます。また、Otaふれあいフェスタ等で区民への清掃事業PRやごみ減量啓発活動に活用します。
事業概要	<p>廃車予定の清掃車両をカッティングカーに改造して、啓発事業用として活用します。</p> <p>1 使用車両 平成20年度廃車予定清掃車両 CNG車1台</p> <p>2 改造概要 ボディー（荷箱）の側面をくりぬき、アクリル板を取り付け、ごみが積み込まれる様子が見えるようにします。</p>  <p style="text-align: right;">イメージ画</p>

問合せ先	担当課	清掃部	清掃リサイクル課
	課長氏名	下遠野 茂	電話5744-1631
	担当者名	浜畑	電話5744-1374

【5】環境配慮型経営及び環境意識啓発の充実（4）

事業名	湧水マップの作成
予算額	10万円

事業のねらい	区内に残る湧水周辺の自然環境は、都市の中で貴重なオアシスとなっています。この湧水周辺地区の開発の際に湧水があることを周知し、湧水の保全についての配慮を促すため、マップの作成を行います。
事業概要	<p>以下のとおり湧水マップを作成します。</p> <p>仕様：A3再生コート紙1枚 二つ折り A4サイズ4ページ、2色刷、両面印刷</p> <p>内容：湧水地点図、写真、解説等</p> <p>部数：1000部</p>

問合せ先	担当課	まちづくり推進部	環境保全課
	課長氏名	榎田 隆一	電話5744-1361
	担当者名	田中	電話5744-1363

